

## Ⅱ. 安心して暮らせるまち

基本施策	課名	事業名	頁	備考
1. 安心を支える医療体制を確保します	保健福祉課	地域医療教育推進事業	95～	
	中出張所	中村診療所・出張所庁舎整備事業	97～	
2. 元気で長生きできるまちづくりを推進します	町民課	特定健康診査等事業	99～	
	町民課	健康診査等事業	101～	
	保健福祉課	高齢者福祉対策事業	103～	
	保健福祉課	高齢者福祉施設整備事業	105～	
	保健福祉課	地域包括支援センター運営事業	109～	重複
	保健福祉課	保健活動推進事業	111～	
	保健福祉課	成人保健事業	113～	
	保健福祉課	成人歯科保健事業	115～	
	保健福祉課	子ども歯科保健事業	117～	
	保健福祉課	成人感染症予防事業	119～	
	保健福祉課	子ども感染症予防事業	121～	
	五箇支所	隠岐温泉GOKA管理運営事業	123～	
3. 互いを支え合う福祉環境の充実を図ります	保健福祉課	社会福祉事業	125～	
	保健福祉課	障がい者福祉総務事業	127～	
	保健福祉課	障がい者福祉サービス事業	129～	
	保健福祉課	障がい者地域生活支援事業	131～	
	保健福祉課	生活困窮者自立支援事業	133～	
	保健福祉課	精神保健事業	135～	
	保健福祉課	地域包括支援センター運営事業	137～	(重複)
4. 日常生活の安全を確保します	総務課	竹島対策事業	139～	
	総務課	交通安全対策事業	141～	
	総務課	消防団活動事業	143～	
	総務課	消防施設維持管理事業	145～	
	総務課	防火水槽整備事業	147～	
	総務課	消火栓整備事業	149～	
	総務課	防災対策事業	151～	
	総務課	防災行政無線整備事業	153～	新規
	地域振興課	消費者対策事業	155～	
	施設管理課	防犯灯管理事務	157～	

基本施策	課名	事業名	頁	備考
	建設課	災害に強く安全安心な道路整備事業	159～	
	建設課	河川管理事業	161～	
	建設課	河川改修事業	165～	
	建設課	港湾・海岸施設長寿命化事業	167～	
	建設課	湾港改修事業	169～	
	建設課	県営河川事業	171～	
	建設課	県営道路事業	173～	新規

事業名	地域医療教育推進事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-14
			健康係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 6 年度事業実績 (Do)			
基本目標		安心して暮らせるまち		小学生・中学生の時期に地域医療の現状及び課題を学習し、故郷の将来に果たすべき役割について考えることにより、医師・看護師及び薬剤師等、医療に従事したいと思う児童・生徒を育てることを目的とする。				地域医療教育推進事業 小学校5校 中学校4校  491千円			
基本施策		1. 安心を支える医療体制を確保します									
重点施策											
関連計画		隠岐の島町健康増進実施計画		【事業概要】							
関連計画		隠岐の島町健康増進実施計画		県事業を活用し、医師、助産師等による講話や、隠岐における医療の実態など、町内各小、中学校が行う地域医療に関する学習活動に対して支援する。							
予算区分		一般会計		款	4	項	目				
指 標	①	島内生徒の医療系学校進学者率 (KPI)		令和 11 年度 目 標 値	20%						
	②										
	③										
	④										
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)							
【①. 事業の成果・進捗状況】 小学校5校・中学校4校において、医療関係図書による調べ学習や、医師・助産師・理学療法士等、専門職の協力を得て、児童生徒の健康や島内の医療の状況について、講演や体験学習を実施した。				本事業の各校における利活用状況について、教育委員会とも連携を図りながら情報共有する機会を設け、効果的な取り組みや好事例の紹介により、学年に応じた横断的な展開を広げる。 また、保護者や地域との連携を目的とし、授業公開日・地域参観日とあわせた事業実施により更なる効果の向上を図る。							
【②. 事業の課題】 学校によって取組内容や事業に対する理解や考え方に差があるため、事業内容と効果について十分な検証が必要であるとともに、あらためて事業の主旨と目的について、丁寧な説明と対応が必要である。				高校生についても、医療従事者に対する理解と関心を持ち、将来の担い手となるよう、PR活動や体験学習の実施について検討する。							
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 本事業により、早急な医療従事者不足の解消には至らないが、児童生徒が地域の医療体制や医療職に興味・関心をもち、ふるさとの将来に自身の果たすべき役割について考えることにより、将来における医療人材の育成につながる活動となるよう関係機関との協働により継続して取り組んでいく必要がある。											
【④. 外部評価】 方向性：											
								実績額		491千円	
				財源内訳		国補助		千円			
						県補助		490千円			
						起債		千円			
						特定		千円			
						一般財源		1千円			
				実績値		①	17%	④			
						②		⑤			
						③		⑥			

令和 7 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	地域医療教育推進事業	担当	保健福祉課	整理 番号	保-14
			健康係		

5.年度別計画		令和 7 年度 (現年度)		令和 8 年度 (翌年度)		令和 9 年度 (翌々年度)		令和 10 年度		令和 11 年度		
事業 内容  (Plan)	地域医療教育推進事業 小学校7校 中学校4校 ※令和7年度より県補助上限額増額 1校あたり70千円→100千円 必要に応じて補正対応とする。		地域医療教育推進事業 小学校7校 中学校4校		地域医療教育推進事業 小学校7校 中学校4校		地域医療教育推進事業 小学校7校 中学校4校		地域医療教育推進事業 小学校7校 中学校4校			
	771 千円		1,101 千円		1,101 千円		1,101 千円		1,101 千円			
	千円		千円		千円		千円		千円			
	千円		千円		千円		千円		千円			
	千円		千円		千円		千円		千円			
	千円		千円		千円		千円		千円			
	千円		千円		千円		千円		千円			
	千円		千円		千円		千円		千円			
	千円		千円		千円		千円		千円			
	千円		千円		千円		千円		千円			
事業費		771 千円		事業費		1,101 千円		事業費		1,101 千円		
財源 内訳	国補助	千円		国補助	千円		国補助	千円		国補助	千円	
	県補助	770 千円		県補助	1,100 千円		県補助	1,100 千円		県補助	1,100 千円	
	起債	千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円	
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円	
	一般財源	1 千円		一般財源	1 千円		一般財源	1 千円		一般財源	1 千円	
目標 値	①	20%	④		①	20%	④		①	20%	④	
	②		⑤		②		⑤		②		⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥	

令和 7 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	中村診療所・出張所庁舎整備事業	担当	中出張所	整理番号	中-1
			地域振興係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 6 年度事業実績 (Do)																																									
基本目標	安心して暮らせるまち						出張所及び歯科診療所を含めた診療所と一体となった複合施設を整備することにより、利用者の利便性の向上、行政サービスの効率化、安心して健やかに暮らせることを目的とする。		建設工事の実施 事業費：723,336千円 (内R7繰越額 298,738千円)																																									
基本施策	1. 安心を支える医療体制を確保します								太陽光発電システム工事 事業費：39,490千円 (内R7繰越額 23,649千円)																																									
重点施策									敷地造成（第3期）工事 事業費：13,032千円 (内R7繰越額 7,928千円)																																									
関連計画							【事業概要】 老朽化が顕著な中出張所及び診療所施設について、一体となった複合施設として新築整備する。 また、住民が参画する庁舎等活用検討委員会の実施により、新庁舎の有効活用や、旧中出張所・旧中村診療所・旧中村歯科診療所及びものづくり学校、中出張所建設候補地残地の跡地についても、活用の方向性を検討する。		工事施工監理業務委託 事業費：12,748千円 (内R7繰越額 12,748千円)																																									
予算区分	一般会計	款	2	項	1	目			10	備品購入費 購入費：20,470千円 (内R7繰越額 20,470千円)																																								
指 標	①		令 和 11 年 度 目 標 値																																															
	②																																																	
	③																																																	
	④																																																	
	⑤																																																	
	⑥																																																	
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)																																											
【①. 事業の成果・進捗状況】 令和6年度に事業完了予定だったが、工事が工期限内に完了することが困難となり工期を延長した。令和7年6月から中出張所の業務を新庁舎で開始することができた。なお、中村診療所および中村歯科診療所は、7月1日より業務開始の予定である。また、跡地利用については、住民が参画する庁舎等活用検討委員会により、一定の方向性を見いだすことができた。																																																		
【②. 事業の課題】																																																		
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 出張所・診療所の整備が完了したことにより、本事業は終了となる。跡地利用については、今後別事業にて具体的な利用と、利用のための整備事業を計画していく。																																																		
【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 <span style="color: red;">令和6年度評価済</span> 新中村診療所・出張所は、離れていた2施設を合わせた複合施設であり、地域住民にとって益々の利便性向上が期待されています。 既に着工している施設であるため、完成後の本施設の利活用が、ただの公共施設としての役割だけでなく、中村地域の特性を鑑みた魅力的かつ持続性のある地域振興、地域産業の活性化に繋がることを期待します。引き続き地域の利活用に資する取組を検討してください。また、既存の建物及び跡地利用については、中村地域における最適な利用に繋げてください。							<table border="1"> <tr> <td>実績額</td> <td colspan="4">809,076 千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">財 源 内 訳</td> <td>国補助</td> <td colspan="3">千円</td> </tr> <tr> <td>県補助</td> <td colspan="3">26,133 千円</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td colspan="3">656,200 千円</td> </tr> <tr> <td>特定</td> <td colspan="3">105,601 千円</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td colspan="3">21,142 千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">実 績 値</td> <td>①</td> <td></td> <td>④</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②</td> <td></td> <td>⑤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③</td> <td></td> <td>⑥</td> <td></td> </tr> </table>					実績額	809,076 千円				財 源 内 訳	国補助	千円			県補助	26,133 千円			起債	656,200 千円			特定	105,601 千円			一般財源	21,142 千円			実 績 値	①		④		②		⑤		③		⑥	
実績額	809,076 千円																																																	
財 源 内 訳	国補助	千円																																																
	県補助	26,133 千円																																																
	起債	656,200 千円																																																
	特定	105,601 千円																																																
	一般財源	21,142 千円																																																
実 績 値	①		④																																															
	②		⑤																																															
	③		⑥																																															

令和 7 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	中村診療所・出張所庁舎整備事業	担当	中出張所	整理番号	中-1
			地域振興係		

5.年度別計画		令和 7 年度 (現年度)		令和 8 年度 (翌年度)		令和 9 年度 (翌々年度)		令和 10 年度		令和 11 年度	
事業内容  (Plan)		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
事業費		千円	事業費		千円	事業費		千円	事業費		千円
財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円
	県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円
	起債	千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円
	一般財源	千円		一般財源	千円		一般財源	千円		一般財源	千円
目標値	①		目標値	①		目標値	①		目標値	①	
	②			②			②			②	
	③			③			③			③	
	④			④			④			④	
	⑤			⑤			⑤			⑤	
	⑥			⑥			⑥			⑥	

令和 7 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	【国民健康保険事業】	担当	町民課	整理番号	町-2
	特定健康診査事業		国保年金係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 6 年度事業実績 (Do)																																									
基本目標		安心して暮らせるまち					40～74歳の方を対象に生活習慣病予防のための健康診査及び保健指導を行い、生活習慣病の発症・重症化予防、及び医療費増加の抑制を図るとともに、町民の健康増進を図る。		<b>【特定健康診査】</b> 対象者 2,078人 受診者 781人 受診率 37.6% 健康診査委託料 8,062千円																																									
基本施策		2.元気で長生きできるまちづくりを推進します																																																
重点施策																																																		
関連計画		隠岐の島町健康増進実施計画 隠岐の島町データヘルス計画					<b>【事業概要】</b> 特定健診実施にあたっては、対象者の利便性を高めるため、健診車が各地区を巡回する集団健診と、町内医療機関で受診する個別健診を実施している。集団健診では、島根大学医学部の協力を得て、塩分測定や歩行測定などを同時に受診することができ、より魅力のある健診を行っている。 特定健診受診者には結果説明を行い、検査結果に応じて保健師による保健指導を行っている。		<b>【特定保健指導】</b> 対象者 96人 修了者 2人 終了率 2.1% (速報値)  <b>【特定健診未受診者対策】</b> 受診勧奨通知(年2回) 3,239千円 島外人間ドック助成金 370千円 40歳未満健康診査 139千円																																									
予算区分		特別会計		款	4	項							2	目	1																																			
指 標	①	国保特定健康診査受診率 (KPI)			令和 11 年度 目 標 値	60%																																												
	②	国保特定保健指導終了率 (KPI)				60%																																												
	③																																																	
	④																																																	
	⑤																																																	
	⑥																																																	
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)																																											
<b>【①. 事業の成果・進捗状況】</b> 医療機関での受診勧奨、人間ドック受診時の助成、事業所健診結果の情報収集などの対策を講じている。その結果、令和4年度は過去最高の特定健診受診率となった。さらなる特定健診受診率向上のため、令和5年度より、健康年齢を活用した受診勧奨及びインセンティブ商品の提供を行い、健診の魅力化に努めているが、受診率は伸び悩んでいる。							特定保険指導終了率の向上を目指し、令和7年度から、対象者の一部を外部委託する。これにより、閉庁日やオンライン形式でも面談できることとなり、より対象者の都合にあわせて、きめこまやかな対応ができるようになる。また、保健師のマンパワー不足を補うことができる。 また、島根県と島根大学医学部が共同作成した「しまねMAMEインフォ」などの情報ツールを意識啓発や保健指導に用いることで、保健指導終了率の向上につなげる。																																											
<b>【②. 事業の課題】</b> 1人あたりの医療費が年々上昇する中、疾病の早期発見早期治療につなげ、医療費増加の抑制を図ることができるよう特定健診受診率の向上が最重要課題となっている。 また、保健指導終了率についても、対象者と時間の都合が合わない事や保健師のマンパワー不足などが原因により低迷しているため、特定健診と同様に受診率向上が課題である。																																																		
<b>【③. 事業の必要性・今後の方向性】</b> 特定健診及び特定保健指導を受診することで、医療費の抑制だけでなく町民ひとりひとりのQOLの向上につながることを認識してもらう必要がある。 受診勧奨、インセンティブ事業及び受診率の低い若年層へのアプローチを継続していく。																																																		
<b>【④. 外部評価】</b> 方向性：							<table border="1"> <tr> <td colspan="2">実績額</td> <td colspan="3">12,909 千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">財 源 内 訳</td> <td>国補助</td> <td colspan="3">千円</td> </tr> <tr> <td>県補助</td> <td colspan="3">12,909 千円</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td colspan="3">千円</td> </tr> <tr> <td>特定</td> <td colspan="3">千円</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td colspan="3">千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">実 績 値</td> <td>①</td> <td>37.60%</td> <td>④</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>2.10%</td> <td>⑤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③</td> <td></td> <td>⑥</td> <td></td> </tr> </table>					実績額		12,909 千円			財 源 内 訳	国補助	千円			県補助	12,909 千円			起債	千円			特定	千円			一般財源	千円			実 績 値	①	37.60%	④		②	2.10%	⑤		③		⑥	
実績額		12,909 千円																																																
財 源 内 訳	国補助	千円																																																
	県補助	12,909 千円																																																
	起債	千円																																																
	特定	千円																																																
	一般財源	千円																																																
実 績 値	①	37.60%	④																																															
	②	2.10%	⑤																																															
	③		⑥																																															

令和 7 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	【国民健康保険事業】	担当	町民課	整理 番号	町-2
	特定健康診査事業		国保年金係		

5.年度別計画		令和 7 年度 (現年度)		令和 8 年度 (翌年度)		令和 9 年度 (翌々年度)		令和 10 年度		令和 11 年度	
(Plan)	事業内容	特健康診査事業 委託料 未受診者対策 受診勧奨通知 島外医療機関人間ドック助成 医療機関検査結果情報提供 40歳未満特定健診 受診券発行 職員の研修 特定保健指導		特健康診査事業 委託料 未受診者対策 受診勧奨通知 島外医療機関人間ドック助成 医療機関検査結果情報提供 40歳未満特定健診 受診券発行 職員の研修 特定保健指導		特健康診査事業 委託料 未受診者対策 受診勧奨通知 島外医療機関人間ドック助成 医療機関検査結果情報提供 40歳未満特定健診 受診券発行 職員の研修 特定保健指導		特健康診査事業 委託料 未受診者対策 受診勧奨通知 島外医療機関人間ドック助成 医療機関検査結果情報提供 40歳未満特定健診 受診券発行 職員の研修 特定保健指導		特健康診査事業 委託料 未受診者対策 受診勧奨通知 島外医療機関人間ドック助成 医療機関検査結果情報提供 40歳未満特定健診 受診券発行 職員の研修 特定保健指導	
		17,870 千円		17,870 千円		17,870 千円		17,870 千円		17,870 千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
事業費		17,870 千円		事業費		17,870 千円		事業費		17,870 千円	
財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円	
	県補助	17,870 千円		財源内訳	県補助	17,870 千円		財源内訳	県補助	17,870 千円	
	起債	千円		財源内訳	起債	千円		財源内訳	起債	千円	
	特定	千円		財源内訳	特定	千円		財源内訳	特定	千円	
	一般財源	千円		財源内訳	一般財源	千円		財源内訳	一般財源	千円	
目標値	①	40%	④	目標値	①	45%	④	目標値	①	55%	④
	②	20%	⑤	目標値	②	30%	⑤	目標値	②	50%	⑤
	③		⑥	目標値	③		⑥	目標値	③		⑥

令和 7 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	【後期高齢者医療保険事業】	担当	町民課	整理番号	町-3
	健康診査事業		国保年金係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 6 年度事業実績 (Do)			
基本目標	安心して暮らせるまち			生活習慣病の発症や重症化の予防のための健康診査、口腔機能低下や誤嚥性肺炎等の疾病を予防するための歯科口腔健診を行うことにより、医療費の増加の抑制と町民の健康増進を図る。				【健康診査】 対象者 2,892人 受診者 740人 受診率 25.6% 健康診査委託料 7,098千円			
基本施策	1.安心を支える医療体制を確保します										
重点施策											
関連計画	隠岐の島町健康増進実施計画			【事業概要】 後期高齢者の方を対象に健康診査及び歯科口腔健診（75～84歳対象）を実施している。 健康診査においては、対象者の利便性を高めるため、健診車が各地区を巡回する集団健診と、町内医療機関で受診する個別健診を実施している。集団健診では、島根大学医学部の協力を得て、塩分測定や歩行測定などを同時に受診することができ、より魅力のある健診を行っている。				【歯科口腔健診】 対象者 1,784人 受診者 71人 受診率 3.98%			
予算区分	特別会計	款	3	項	目	目					
指 標	①	後期高齢者健康診査受診率 (KPI)	令和 7 年 度 目 標 値	28%							
	②										
	③										
	④										
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)							
【①. 事業の成果・進捗状況】 健康診査受診率向上のため、令和5年度から集団検診時にインセンティブ商品の提供を行っている。これにより、令和5年度は受診率の目標を達成したものの、令和6年度は前年度比2.7%低下した。歯科口腔健診の受診率は、3.98%と低迷しており、県内においても最下位となっている。				健康診査及び歯科口腔健診の受診率向上のため、令和7年度から、未受診者に対する受診勧奨通知を行うとともに、適宜広報を行う。 健康診査・歯科口腔健診の重要性・必要性をわかりやすく、様々な場面で広報していくことで、健康意識を高めていく。 保健師との連携を図り、健康教室や「通いの場」において、医科・歯科未受診者への受診勧奨を行う。 特に、歯科口腔健診については、口腔機能の維持が、病気予防、フレイル予防および医療費削減につながることから、医療機関と連携を図り、受診しやすい体制について検討を行う。 また、後期高齢期前の世代においても、「歯周疾患健診」を実施しており、あわせて受診勧奨を行うことで、成人期からの健康意識の向上を図る。							
【②. 事業の課題】 健康診査及び歯科口腔健診の受診率向上のため、未受診者に対する受診勧奨通知が必要である。また、歯科口腔健診については、受診しやすい体制づくりが課題となっている。											
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 受診率向上をより一層進めていくため、他事業との連携により効果的な受診率の向上を図る。											
【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 <span style="color: red;">令和7年度評価済</span> 歯科口腔健診の受診率向上に向けた高齢者対象の健診は実施されていますが、近年の歯科医院不足も大きな問題であり、気軽に口腔健診を受けられる環境整備が求められます。口腔衛生の意識は日常の習慣によるものであり、成人期からの対策がより重要です。現状では受診率が非常に低く、勧奨にも強制力がないため、意識の低さが課題となっています。 口腔機能の維持は、様々な病気の予防や医療費削減につながるため、更なる啓蒙活動、受診勧奨の強化等の健康意識を高める仕組みづくりを期待します。								実績額		8,095 千円	
				実績値		財源内訳		千円			
						国補助		千円			
						県補助		8,095 千円			
						起債		千円			
						特定		千円			
						一般財源		千円			
				①		25.60%		④			
				②				⑤			
				③				⑥			

令和 7 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	【後期高齢者医療保険事業】	担当	町民課	整理 番号	町-3
	健康診査事業		国保年金係		

5.年度別計画		令和 7 年度 (現年度)		令和 8 年度 (翌年度)		令和 9 年度 (翌々年度)		令和 10 年度		令和 11 年度	
事業 内容  (Plan)	健康診査等事業 委託料 受診券発行	13,268 千円		13,268 千円		13,268 千円		13,268 千円		13,268 千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
事業費	13,268 千円		13,268 千円		13,268 千円		13,268 千円		13,268 千円		
財源内訳	国補助	千円		千円		千円		千円		千円	
	県補助	13,012 千円		13,012 千円		13,012 千円		13,012 千円		13,012 千円	
	起債	千円		千円		千円		千円		千円	
	特定	千円		千円		千円		千円		千円	
	一般財源	256 千円		256 千円		256 千円		256 千円		256 千円	
目標値	①	28%		④		①	28%		④		
	②			⑤		②			⑤		
	③			⑥		③			⑥		

令和 7 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	高齢者福祉対策事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-5
			高齢者福祉係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 6 年度事業実績 (Do)				
基本目標	安心して暮らせるまち			高齢者が住み慣れた地域で、元気に安心して生活できるよう、生活支援体制の推進を目的とする。				福祉・介護職員処遇改善補助金 12事業所 18,190千円  訪問介護サービス等確保対策 4事業所 2,511千円  通所介護サービス等確保対策 6事業所 7,845千円  シルバー人材センター運営補助金 636千円  タクシー利用助成事業 交付世帯数：333世帯 助成券利用率：76% (令和5年度 73.3%) 事業費：5,653千円  運転免許自主返納支援事業 交付者数：71名 事業費：882千円				
基本施策	2.元気で長生きできるまちづくりを推進します											
重点施策	福祉・介護職員処遇改善補助金											
関連計画	隠岐の島町総合保健福祉計画			【事業概要】								
予算区分	一般会計			○福祉人材の確保・定着化及び、安定的なサービス供給を図ることを目的とし、「福祉・介護職員処遇改善補助金」を交付する。 ○在宅福祉サービス提供体制確保を目的とし、「訪問介護サービス・簡所介護サービス等確保対策補助金」を交付する。 ○高齢者の地域における活動推進の支援を行う。 「シルバー人材センター運営補助金」「老人クラブ連合会補助金」 ○高齢者、障がい者の社会参加促進を図ることを目的として、非課税世帯で運転免許を保有していない方に「タクシー利用助成券」を交付する。また、運転免許の自主返納者への交通利用券の交付を行う。								
指標	①	処遇改善を達成した福祉職場の率 (KPI)	令和11年度目標値	100%								
	②	シルバー人材センターの会員登録者数 (KPI)		100人								
	③	男 65歳以上の平均自立期間 (KPI)		17.80年 (男)								
	④	女 65歳以上の平均自立期間 (KPI)		21.10年 (女)								
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)								
【①. 事業の成果・進捗状況】 福祉・介護施設の人材確保に向けた事業を重点事業に掲げ、人材の確保・離職防止の双方の観点から、総合的な人材確保対策の取り組みを行った。また、高齢者等を対象としたタクシー利用助成事業を継続して行った。令和6年度より、乗車1回当たりの利用限度枚数 (5枚) を廃止し、タクシー利用者の利便性の向上を図った。				(令和7年度新規事業) ●介護人材確保対策事業 介護職員等 (看護師・介護職員) の確保を目的とし、人材紹介事業者等の紹介により、新たに介護職員等 (外国人を含む。) を雇用した事業所に対し、雇用に係る費用の一部を助成する。(補助率1/4、上限25万円/人) (見直し・事業継続) ●通所介護サービス等確保対策事業補助金 介護報酬単価の低い「要支援等」の通所型デイサービス利用者1人につき、定額をサービス提供事業所に補助金交付しているが、令和7年度より補助額を引き上げ実施する。これにより、サービス提供基盤の確保を図る。 (見直し前) 月額5,000円/人・月 (見直し後) 月額8,000円/人・月								
【②. 事業の課題】 在宅福祉のニーズは益々高まるとともに、それらのニーズの多様化や複雑化も進んでいることから、地域に即した取組みへの強化と、地域社会全体で支えあう仕組みづくりが必要となっている。 これらの地域社会の実現に向けて、介護に従事する方が重要な役割を担っていることを踏まえ、実効性の高い人材確保への取組を進めることが重要となっている。				在宅福祉サービス提供体制の確保 住み慣れた地域で、必要なサービスを安心して受けることができる体制確保のため、重点施策を講じるとにより課題の解決を図る。								
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 在宅福祉サービスの充実と、地域での支え合う活動の推進に向け、今後も継続して事業を実施する。												
【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 <b>令和3年度評価済</b> 高齢者が元気に生活していくために本事業の重要性は高いと考えます。シルバー人材センターは元気な高齢者が社会で活躍できる場を提供する役割の一端を担っています。草刈や清掃以外にも派遣事業を充実させ、シルバー人材センターの職種拡大に取組んで下さい。また、自らの能力が発揮できる場であることを周知し、人材確保にも積極的に取組んで下さい。タクシー利用助成事業は現行制度のままでは利用しにくい側面があるのではないのでしょうか。利用状況の検証やニーズの把握を行ない、また免許返納制度やバス路線の状況などを踏まえ、制度内容を再検討して頂きたいです。												
								実績額		35,717千円		
								財源内訳	国補助	千円		
									県補助	千円		
									起債	千円		
									特定	18,190千円		
								一般財源	17,527千円			
								実績値	①	92%	④	21.4 (女)
									②	58人	⑤	
									③	17.40 (男)	⑥	

令和 7 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	高齢者福祉対策事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-5
			高齢者福祉係		

5.年度別計画		令和 7 年度 (現年度)				令和 8 年度 (翌年度)				令和 9 年度 (翌々年度)				令和 10 年度				令和 11 年度					
事業内容 (Plan)	福祉・介護処遇改善補助金	18,525 千円				18,525 千円				18,525 千円				18,525 千円				18,525 千円					
	訪問介護サービス等確保事業補助金	2,728 千円				2,038 千円				2,038 千円				2,038 千円				2,038 千円					
	通所介護サービス等確保事業補助金	11,517 千円				11,517 千円				11,517 千円				11,517 千円				11,517 千円					
	シルバー人材センター補助金	720 千円				720 千円				720 千円				720 千円				720 千円					
	タクシー利用助成事業 (利用率80%)	5,808 千円				5,220 千円				5,220 千円				5,220 千円				5,220 千円					
	運転免許自主返納支援事業	926 千円				823 千円				823 千円				823 千円				823 千円					
	(新) 介護人材確保対策事業	1,000 千円				1,000 千円				1,000 千円				1,000 千円				1,000 千円					
		千円				千円				千円				千円				千円					
		千円				千円				千円				千円				千円					
		千円				千円				千円				千円				千円					
	千円				千円				千円				千円				千円						
	千円				千円				千円				千円				千円						
事業費		41,224 千円				39,843 千円				39,843 千円				39,843 千円				39,843 千円					
財源内訳	国補助	千円				千円				千円				千円				千円					
	県補助	千円				千円				千円				千円				千円					
	起債	千円				千円				千円				千円				千円					
	特定	18,525 千円				18,525 千円				18,525 千円				18,525 千円				18,525 千円					
	一般財源	22,699 千円				21,318 千円				21,318 千円				21,318 千円				21,318 千円					
目標値	①	90%	④	21.10 (女)		目標値	①	95%	④	21.10 (女)		目標値	①	100%	④	21.10 (女)		目標値	①	100%	④	21.10 (女)	
	②	60人	⑤				②	65人	⑤				②	75人	⑤				②	80人	⑤		
	③	17.80 (男)	⑥				③	17.80 (男)	⑥				③	17.80 (男)	⑥				③	17.80 (男)	⑥		

事業名	高齢者福祉施設整備事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-6
			高齢者福祉係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 6 年度事業実績 (Do)		
基本目標		安心して暮らせるまち					施設の維持・安定運営を図り、利用者に適切で安定的なサービスを提供できる環境を整える。		◆高齢者福祉施設整備事業 ・なごみ苑屋上防水工事 1,032千円 ・ふれあい五箇漏水修繕工事 5,852千円 ・清松園厨房エアコン更新工事 1,540千円 ・なごみ苑食器消毒保管庫 789千円		
基本施策		2.元気で長生きできるまちづくりを推進します									
重点施策											
関連計画		隠岐の島町総合保健福祉計画					【事業概要】		◆社会福祉施設整備費補助金 ・高田会備品整備事業 (消防・放送設備) 1,522千円 ・静和園空調設備改修工事 30,000千円		
予算区分		一般会計		款	3	項	1	目			3
指 標	①	男	65歳以上の平均自立期間 (KPI)		令和 11 年度 目 標 値	17.80年(男)					
	②	女	65歳以上の平均自立期間 (KPI)			21.10年(女)					
	③	男	平均寿命 (KPI)			81.58歳(男)					
	④	女	平均寿命 (KPI)			88.29歳(女)					
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)				
【①. 事業の成果・進捗状況】							令和5年度に策定した「福祉施設長寿命化計画」に基づき、施設の老朽化等に応じた修繕計画を踏まえて、計画的に修繕を行う。				
高齢者施設の改修、設備修繕を行うことにより、高齢者の生活基盤の確保と、適切な介護サービスを提供することができた。											
【②. 事業の課題】											
各施設の老朽化が進み、修繕箇所は年々増加傾向にあることに加え、緊急を要する突発的な設備の不具合も多くなっている。							◆福祉・介護事業所車両購入補助金 ・4事業所 (4台) 2,126千円				
【③. 事業の必要性・今後の方向性】											
高齢者福祉の総合的な推進において、その中核を担う福祉施設の適切な運営、維持管理は不可欠となっている。							実績額 42,861千円 財源内訳 国補助 千円 県補助 千円 起債 33,600千円 特定 2,126千円 一般財源 7,135千円				
今後、施設の老朽化が進み施設の修繕箇所が増えることが見込まれる為、令和5年度に策定した「福祉施設長寿命化計画」に基づき、緊急性・優先事項を考慮しながら、計画的に修繕を行う。											
【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 <b>令和4年度評価済</b>							実績値 ① 17.40年(男) ④ 87.59歳(女) ② 21.40年(女) ⑤ ③ 79.94歳(男) ⑥				
高齢者福祉施設は、地域や社会を支える重要な施設であり、その改修や修繕は必要な事業であると判断します。しかし、施設の老朽化に伴う修繕があまりに多く、多額の費用を要しているため、その必要性を十分に精査した上、計画的に実施して下さい。											
各施設の運用については、利用者のニーズに基づき、柔軟で迅速な運用がなされるよう期待します。											

令和 7 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	高齢者福祉施設整備事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-6
			高齢者福祉係		

5.年度別計画	令和 7 年度 (現年度)	令和 8 年度 (翌年度)	令和 9 年度 (翌々年度)	令和 10 年度	令和 11 年度
(Plan)	なごみ苑電気設備 (PAS) 更新工事 1,870 千円	なごみ苑屋上防水改修工事 (全面) 47,080 千円	中条デイサービス公共下水接続 3,000 千円	(新) 中条DS長寿命化工事設計業務 5,000 千円	(新) 中条DS長寿命化工事 125,400 千円
	岬町DS浴室修繕工事 1,100 千円	(新) なごみ苑屋上防水改修監理業務 3,500 千円	すがの荘公共下水接続工事 2,000 千円	千円	千円
	蓬莱苑居室エアコン更新 231 千円	岬町DS外壁改修工事 69,520 千円	なごみ苑公共下水接続工事 750 千円	(新) さくら荘解体・清松園敷地造成工 50,000 千円	千円
	なごみ苑屋上防水改修設計業務 4,785 千円	(新) 岬町DS外壁改修監理業務 3,500 千円	(新) なごみ苑大型洗濯設備 (洗濯・脱水) 更新 3,030 千円	(新) なごみ苑大型洗濯設備 (乾燥機) 更新 3,024 千円	なごみ苑ガス給湯器更新 528 千円
	岬町DS外壁改修設計業務 3,069 千円	(新) 蓬莱苑浴室・トイレタイル張替え工事 772 千円	(新) 蓬莱苑事務所空調設備更新 1,870 千円	(新) 蓬莱苑トップライト・倉庫防水工事 428 千円	千円
	蓬莱苑 (誘導灯・緊急通報装置) 1,419 千円	(新) 中条DS自動ドア取替工事 (2箇所) 1,159 千円	清松園食器洗浄機更新 (物品購入) 1,416 千円	(新) 蓬莱苑LED照明器具取替工事 18,171 千円	千円
	ふれあい五箇男子トイレ改修工事 2,530 千円	(新) ふれあい五箇給湯ボイラー配管工事 (土工・管) 2,010 千円	(新) ふれあい五箇屋上防水設計業務 5,000 千円	(新) ふれあい五箇屋上防水改修工事 (概算) 20,000 千円	千円
	なごみ苑食器消毒保管庫 (物品購入) 657 千円	(新) 岬町DS消防設備 (誘導灯) 修繕工事 495 千円	清松園インバータ冷凍庫更新 (物品購入) 1,265 千円	清松園パススルー冷蔵庫更新 (物品購入) 2,160 千円	(新) 清松園建替工事 1,000,000 千円
	なごみ苑キュービクル改修工事 1,309 千円	(新) 清松園建替工事 (基本設計1) 業務 2,500 千円	(新) 清松園建替工事 (基本設計2) 業務 2,500 千円	(新) 清松園建替工事 (実施設計) 業務 5,000 千円	(新) 清松園新館外壁改修工事 4,818 千円
	高田会備品整備事業 (ナースコール他) 1,852 千円	(新) 蓬莱苑屋上防水改修設計業務 2,000 千円	蓬莱苑屋上防水工事 (概算) 10,000 千円		千円
	GHさちエレベーター制御機器更新 220 千円	(新) 高田会キュービクル更新 35,200 千円	(新) ふれあい五箇照明 (LED) 改修工事 15,400 千円	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     ・清松園パッケージ型消火設備更新 5,481千円 (R7済)                      ・清松園浴室改修工事 5,555千円 (R5済)                      上記については、愛宕会で実施済み                 </div>	
	(新) 清松園7号館エアコン改修工事 1,914 千円	(新) ともいきの郷屋上防水工事 (3期) 8,156 千円	(新) 静和園屋上防水工事 (ABC工区他) 12,281 千円		
	福祉・介護事業所車両購入補助金 2,435 千円	福祉・介護事業所車両購入補助金 3,000 千円	福祉・介護事業所車両購入補助金 3,000 千円	福祉・介護事業所車両購入補助金 3,000 千円	福祉・介護事業所車両購入補助金 3,000 千円

令和 7 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	高齢者福祉施設整備事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-6
			高齢者福祉係		

(新) すがの荘 電気温水器更新				550 千円				千円				千円				千円																							
事業費				23,941 千円				事業費				178,892 千円				事業費				61,512 千円				事業費				106,783 千円				事業費				1,133,746 千円			
財源内訳	国補助		千円		財源内訳	国補助		千円		財源内訳	国補助		千円		財源内訳	国補助		千円		財源内訳	国補助		千円																
	県補助		千円			県補助		千円			県補助		千円			県補助		千円			県補助		千円		県補助		千円												
	起債		12,700 千円			起債		87,900 千円			起債		29,200 千円			起債		51,800 千円			起債		565,300 千円		起債		3,000 千円												
	特定		2,435 千円			特定		3,000 千円			特定		3,000 千円			特定		3,000 千円			特定		3,000 千円		特定		3,000 千円												
	一般財源		8,806 千円			一般財源		87,992 千円			一般財源		29,312 千円			一般財源		51,983 千円			一般財源		565,446 千円		一般財源		565,446 千円												
目標値	①	17.80年(男)	④	88.29歳(女)	目標値	①	17.80年(男)	④	88.29歳(女)	目標値	①	17.80年(男)	④	88.29歳(女)	目標値	①	17.80年(男)	④	88.29歳(女)	目標値	①	17.80年(男)	④	88.29歳(女)															
	②	21.10年(女)	⑤			②	21.10年(女)	⑤			②	21.10年(女)	⑤			②	21.10年(女)	⑤			②	21.10年(女)	⑤		②	21.10年(女)	⑤												
	③	81.58歳(男)	⑥			③	81.58歳(男)	⑥			③	81.58歳(男)	⑥			③	81.58歳(男)	⑥			③	81.58歳(男)	⑥		③	81.58歳(男)	⑥												

事業名	高齢者福祉施設整備事業	担当	保健福祉課	整理 番号	保-6
			高齢者福祉係		

令和 7 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	地域包括支援センター運営事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-7
			地域包括支援係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】		2.令和 6 年度事業実績 (Do)	
基本目標	安心して暮らせるまち			高齢者が元気な状態を保ちながら、住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができるよう支援体制を整備する。		<b>●総合事業</b> ・介護予防・生活支援サービス事業：54,669千円 ・一般介護予防事業：1,849千円（はつらつサロン委託：2か所）（高齢期の備え講座：4回）（百歳体操支援） <b>●包括的支援事業</b> ・総合相談支援業務：41,856千円（相談：507件・訪問件数：1,133件） ・権利擁護業務：1,268千円（成年後見制度中核機関運営） ・介護予防ケアマネジメント業務：4,759千円（年：2,530件） ・在宅医療介護連携事業：3,761千円（多職種連携研修会開催） ・生活支援体制整備事業：17,096千円（生活支援コーディネーター配置：5名） ・認知症総合支援事業：242千円（認知症サポーター養成講座：27名）（認知症初期集中支援チーム） ・地域ケア会議推進事業：12千円（地域ケア会議：54回）	
基本施策	2.元気で長生きできるまちづくりを推進します						
重点施策							
関連計画	隠岐の島町総合保健福祉計画			【事業概要】			
予算区分	一般会計	款	3	項	1	目	4
指 標	①	65歳以上の平均自立期間 (KPI)	令和 11 年度 目 標 値	男	17.80年	女	21.10年
	②	要介護認定率 (KPI)		20%			
	③	認知症サポーター数 (KPI)		1,000人			
	④	地域見守りネットワーク (協議体) の設置数		1か所			
	⑤						
	⑥						
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)			
【①. 事業の成果・進捗状況】				●地域包括支援センター運営事業の主な取り組みについて記載			
高齢者を支える資源に限られる中、要介護者を増やさないため介護予防の取り組み強化に努めた。地域で暮らし続けるための身体機能の維持向上に効果がある「いきいき百歳体操」に取り組む住民が増加した。また認知症予防の一環として国の調査研究事業に協力し全町で認知機能検査に取り組んだ。高齢者の見守り支援に協力いただく事業所を増やし、事業所との連絡会を開催した。				・介護予防の中の身体的フレイル予防を図るための「いきいき百歳体操」については、取り組みの効果が顕著に表れることから、今後も取り組む人が増えるよう普及啓発を強化する。 ＊フレイル：健康と要介護の間の虚弱な状態 ・認知機能検査の結果を受け、ハイリスク者に対して認知症予防活動を展開する。 ・医療介護連携においては、心不全による入院を減らすための取り組みを開始した。心不全管理のポイントを本人、支援者が共有し適切な支援ができるようなツールを作成する。 ・高齢者の見守り支援体制強化のため、高齢者見守りネットワーク事業に参画いただける事業所数を増やす。			
【②. 事業の課題】							
地域包括ケアシステム構築のための事業は多岐に渡り、課題解決のための取り組みを継続しているところがある。今後しばらく後期高齢者の増加が見込まれることから、限られた医療介護資源のことを考えると、医療介護需要を抑制するための介護予防の取り組み強化を図ることが重要である。							
【③. 事業の必要性・今後の方向性】							
島根県による人口推計、医療介護需要推計をみると、医療需要は2030年まで、介護需要は2040年まで増加することが予測されている。高齢者の暮らしを支えるための地域包括ケアシステム体制構築に向け、引き続き取り組む必要がある。							
【④. 外部評価】 方向性： 拡大				令和4年度評価済			
高齢者が地域で安心して生活していくための基盤とも言える重要な事業です。関係機関と連携し、地域の課題に合わせて多様な事業展開を進めていると思います。高齢者見守りネットワーク事業など、大いに期待しています。しかし、高齢化が進む中で、さらなる支援内容の充実と、将来を見据えた新しい取り組みが必要となるのではないのでしょうか。利用者のニーズに合わせた十分なサービスの提供が図れるよう取り組んで下さい。							
実績額		125,512千円					
財 源 内 訳	国補助	千円					
	県補助	千円					
	起債	千円					
	特定	125,512千円					
一般財源		千円					
実 績 値	①	男	17.4年	女	21.4年	④	1か所
	②	21.10%		⑤			
	③	705人		⑥			

令和 7 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	地域包括支援センター運営事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-7
			地域包括支援係		

5.年度別計画		令和 7 年度 (現年度)		令和 8 年度 (翌年度)		令和 9 年度 (翌々年度)		令和 10 年度		令和 11 年度		
事業内容 (Plan)	介護予防・生活支援サービス事業	53,522 千円		53,522 千円		53,522 千円		53,522 千円		53,522 千円		
	一般介護予防事業	1,916 千円		1,916 千円		1,916 千円		1,916 千円		1,916 千円		
	総合相談事業	37,733 千円		37,733 千円		37,733 千円		37,733 千円		37,733 千円		
	権利擁護事業	4,680 千円		4,680 千円		4,680 千円		4,680 千円		4,680 千円		
	介護予防ケアマネジメント業務	5,151 千円		5,151 千円		5,151 千円		5,151 千円		5,151 千円		
	在宅医療介護連携事業	3,760 千円		3,760 千円		3,760 千円		3,760 千円		3,760 千円		
	生活支援体制整備事業	31,643 千円		31,643 千円		31,643 千円		31,643 千円		31,643 千円		
	認知症初期集中支援推進事業	336 千円		336 千円		336 千円		336 千円		336 千円		
	認知症地域支援・ケア向上事業	830 千円		830 千円		830 千円		830 千円		830 千円		
	地域ケア会議推進事業	95 千円		95 千円		95 千円		95 千円		95 千円		
			千円		千円		千円		千円		千円	
			千円		千円		千円		千円		千円	
	事業費	139,666 千円		139,666 千円		139,666 千円		139,666 千円		139,666 千円		
	財源内訳	国補助	千円		千円		千円		千円		千円	
		県補助	千円		千円		千円		千円		千円	
起債		千円		千円		千円		千円		千円		
特定		139,666 千円		139,666 千円		139,666 千円		139,666 千円		139,666 千円		
一般財源		千円		千円		千円		千円		千円		
目標値	①	17.80年(男)・21.10年(女)	④	1か所	①	17.80年(男)・21.10年(女)	④	1か所	①	17.80年(男)・21.10年(女)	④	1か所
	②	20%	⑤		②	20%	⑤		②	20%	⑤	
	③	750人	⑥		③	800人	⑥		③	900人	⑥	

令和 7 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	保健活動推進事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-12
			健康係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 6 年度事業実績 (Do)			
基本目標	安心して暮らせるまち			「健康寿命の延伸」を目標に、関係機関等と連携しながら、課題の共有や事業の実施を通じ、一人ひとりが生きがいをもち健康に暮らし、住み慣れた地域で自分らしい生活を営めるまちを実現する。				健康づくり推進事業費 保健福祉事業医師連絡会 年1回開催 健康づくり推進協議会 年1回開催 健康づくり推進協議会専門部会 母子保健部会 年1回開催 食生活部会 年1回開催 産業保健部会 年1回開催 地域保健部会 年1回開催 関係団体と連携した健康づくりPR活動 120千円  腎機能障がい者通院費助成事業 上半期50名 下半期46名 1,440千円			
基本施策	2.元気で長生きできるまちづくりを推進します										
重点施策											
関連計画	隠岐の島町健康増進実施計画			【事業概要】 健康増進実施計画に基づき、健康づくりの啓発活動として、地区や関係団体のイベントの機会に健康コーナー等を設け、あらゆる世代に対して啓発活動を行う。併せて、関係機関と連携し、健康づくり活動の契機を提供する等の環境づくりを行う。啓発と環境づくりにより、健康の保持増進に関する機運の向上を図り、地域主体の実態に即した健康づくり活動を推進し、健康行動の定着と継続につなげる。 また、腎機能障がい者が透析治療を受けるための交通費の助成を行い、通院者の負担軽減を図る。							
予算区分	一般会計			款	4	項	目				
指 標	①	65歳以上の平均自立期間 (KPI)		令和 11 年度 目 標 値	男17.80年 女21.10年						
	②	平均寿命 (KPI)			男81.58歳 女88.29歳						
	③										
	④										
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)							
【①. 事業の成果・進捗状況】 健康増進実施計画に掲げる5つの重点目標の達成に向け、関係機関・関係団体及び地区組織と協働で取り組みを進めることができている。また、町内イベント・行事等に参加し、健康づくりの啓発活動を実施している。腎機能障がい者通院費助成については、引き続き支援することにより、通院者の負担軽減が図られ、住み慣れた地域で継続して治療が行える環境づくりが構築されている。				健康づくり活動に関する、関係機関や団体、地区組織の理解や協力を、より一層得られるよう働きかけ、また、効果的な啓発活動による健康づくりの取り組みを引き続き推進する。 隠岐保健所と連携し、健康寿命延伸プロジェクトによる地域主体の健康づくり活動で得たノウハウを、今後の地区活動に活かしていく。 通院費助成については、腎機能障がい者だけでなく、島外医療機関への通院治療を余儀なくされている方の渡航費助成等による経済的負担軽減に向けた支援の必要性について、島内医療機関や関係機関から情報を収集し、ニーズの把握を行う。							
【②. 事業の課題】 各種検診の受診率の低迷、朝食欠食率や多量飲酒率の高さ、運動習慣の定着の低さ等の課題があるため、関係機関等と課題を共有し、効果的な啓発活動を行う必要がある。また、腎機能障がい者通院費助成については、公正性を保つよう現状の把握と効果の検証が必要である。											
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 健康増進実施計画に掲げる目標達成に向けた取り組みを継続して行っていく。また、関係機関と連携し、地域主体の健康づくり活動の推進に取り組んでいく。腎機能障がい者通院費助成については、通院者の負担軽減と生活の安定を確保するため、継続した支援が必要である。											
【④. 外部評価】 方向性： 拡大 <b>令和4年度評価済</b> 健康寿命の延伸は、取組んでいくべき重要なテーマです。特に腎機能障がい者の通院助成事業は、透析患者が増えていく中、患者の負担軽減に繋がっており、継続して取組んで下さい。また、離島というハンディキャップを抱えた本町で、生涯安心して暮らしていく為には、島外の病院の治療が必要となった場合の助成制度が必要不可欠であると考えます。患者のニーズ把握や医療機関からの情報収集を積極的に行い、“どうしたら実現できるか”という観点で検討して下さい。											
				実績額		1,560千円					
				財源内訳		国補助		千円			
						県補助		千円			
						起債		千円			
						特定		千円			
						一般財源		1,560千円			
				実績値		①		男17.40年 女21.40年		④	
						②		男79.94歳 女87.59歳		⑤	
						③				⑥	



令和 7 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	成人保健事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-15
			健康係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 6 年度事業実績 (Do)			
基本目標		安心して暮らせるまち		生活習慣に関する啓発や生活習慣改善事業、各種健診（検診）事業を通じて、生涯にわたり元気に過ごせるよう、高齢者保健・介護予防と併せて実施し、疾病予防や健康増進に向けた取り組みを推進する。				がん検診 胃 233人 肺 1,063人 大腸 862人 乳（40歳以上） 298人 乳（30歳代） 43人 子宮 248人 胸部CT 17人  集団検診・個別検診 委託料 10,390千円  健康増進事業 健康教室消耗品等 1,304千円 肝炎検診 23人 106千円 被保護者健診 15人 65千円  島根大学共同研究事業 委託料 1,000千円  脳検診費助成事業 実施件数 74人 助成金 843千円			
基本施策		2.元気で長生きできるまちづくりを推進します									
重点施策											
関連計画		隠岐の島町健康増進実施計画		【事業概要】							
予算区分		一般会計		早期発見・治療を目的に各種がん検診を実施する。健康増進事業として、健康教室、健康診査の実施及び脳検診等の助成事業を行い、健康管理を促進する。また、島根大学との共同研究事業による塩分や虚弱に関する健康実態の調査・分析を通じ、助言指導や提言のもと健康課題に取り組む。健診結果を基に低栄養予防、糖尿病重症化予防、慢性腎臓病予防のための受診勧奨や保健指導を行う。生活習慣病の適正管理、虚弱予防等、地域の課題に対応した健康教育や健康相談を実施する。							
指 標	①	平均寿命 (KPI)		令和 11 年度 目 標 値	男81.58歳 女88.29歳						
	②										
	③										
	④										
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)							
【①. 事業の成果・進捗状況】				働き盛り世代の検診受診率向上の取り組みとして、啓発活動を強化し、事業所健診とセットで受けられないがん検診について、日中勤務の方でも予約しやすいよう、夕方検診の機会を増やし、事業所への取り纏め依頼も強化していく。							
がん検診の受診率向上のため、無料クーポンの送付と再勧奨を実施しているが、前年並みの受診率となり、近年は低位で推移している。検診受診者数を5年前（令和元年）と比較すると、子宮頸がん検診を除き減少傾向である。また、島根大学共同研究事業における1日当たりの塩分摂取量は、前年度より若干の増加となった。（男8.8g⇒9.1g、女性8.7g⇒8.8g）				また、事業所健診後の精密検査受診勧奨について、事業所による受診勧奨の協力が得られるよう働きかけ、併せて結果説明や保健指導、健康教室について、連携を図りながら実施していく。							
【②. 事業の課題】				検診受診率が特に低い働き盛り世代の生活習慣の改善及び生活習慣病予防について、効果的な受診行動の促し、健康行動の啓発、機運づくりのために、事業主や事業所の健康管理担当者への働きかけ、保健所や商工会、建設業協会等の関係機関や関係団体との連携強化が必要である。							
【③. 事業の必要性・今後の方向性】				健康寿命の延伸に向けて、高齢期になっても心身の健康状態を良好に保つためには、働き盛り世代の健康管理が重要となる。各種健診（検診）受診を促進し、生活習慣の改善（塩分摂取、喫煙習慣、多量飲酒等）と、生活習慣病の早期発見・早期治療・適正管理の取り組みを、事業所や関係機関等と共に課題を共有し、健康づくりの必要性の理解を得ながら連携して実施する必要がある。							
【④. 外部評価】 方向性：											
								実績額		13,708千円	
								財 源 内 訳	国補助	311千円	
									県補助	677千円	
									起債	10,600千円	
									特定	2,078千円	
								一般財源	42千円		
								実 績 値	①	男79.94歳 女87.59歳	
									②	⑤	
									③	⑥	

令和 7 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	成人保健事業	担当	保健福祉課	整理 番号	保-15
			健康係		

5.年度別計画		令和 7 年度 (現年度)	令和 8 年度 (翌年度)	令和 9 年度 (翌々年度)	令和 10 年度	令和 11 年度
事業 内容  (Plan)	がん検診 (委託)	11,314 千円	11,314 千円	11,314 千円	11,314 千円	11,314 千円
	脳検診助成事業	1,503 千円	1,503 千円	1,503 千円	1,503 千円	1,503 千円
	健康増進事業 健康教室教材費等 肝炎検診 被保護者健診	1,443 千円	1,443 千円	1,443 千円	1,443 千円	1,443 千円
	島根大学共同研究事業委託	1,000 千円	1,000 千円	1,000 千円	1,000 千円	1,000 千円
		千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円
事業費		15,260 千円	15,260 千円	15,260 千円	15,260 千円	15,260 千円
財源 内 訳	国補助	311 千円	311 千円	311 千円	311 千円	311 千円
	県補助	889 千円	889 千円	889 千円	889 千円	889 千円
	起債	10,600 千円	10,600 千円	10,600 千円	10,600 千円	10,600 千円
	特定	2,771 千円	2,771 千円	2,771 千円	2,771 千円	2,771 千円
	一般財源	689 千円	689 千円	689 千円	689 千円	689 千円
目 標 値	①	男81.58歳 女88.29歳	④		①	男81.58歳 女88.29歳
	②		⑤		②	
	③		⑥		③	

事業名	成人歯科保健事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-16
			健康係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 6 年度事業実績 (Do)				
基本目標		安心して暮らせるまち		生涯に渡って健康や介護状態に影響を及ぼす歯と口の中の健康について、「80歳で自分の歯を20本以上保つ」ことを目標にライフステージに沿った取り組みを行う。				青壮年期の歯科保健事業 事業所歯科健診 6会場6回 272千円 歯周疾患検診 56名 348千円				
基本施策		2.元気で長生きできるまちづくりを推進します										
重点施策												
関連計画		隠岐の島町健康増進実施計画		【事業概要】								
予算区分		一般会計		青壮年期の歯科保健事業								
指 標	①	平均寿命 (KPI)		令和 6 年 度 目 標 値	4		項		目		目	
	②											
	③											
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)								
【①. 事業の成果・進捗状況】 歯周疾患検診対象者に個別通知を行い事業所健診時に個別勧奨も行っているが、受診者数は前年度から若干の増加にとどまった。(54人→56人) 事業所歯科健診の受診者数は近年増減を繰り返し推移しており、令和6年度は前年度に比べ20人の増加となった。(72人→92人)				令和6年度から国により歯周疾患検診の対象者が20歳及び30歳も追加された。個別の検診の受診勧奨と共に、事業所(働き盛り世代)に向けた働きかけを他の事業と関連づけ、関心を高める効果的な啓発の機会を設定していく。 また、受診率の低迷が続いている歯周疾患検診については、再受診勧奨の時期、回数、対象者の範囲を効果的なものとなるよう見直し、医療機関の協力も得ながら実施していく。								
【②. 事業の課題】 働き盛り世代は保護者の立場でもあり、子どもへの影響も大きい年代であるが、歯や口の中の健康に関する意識は低く、セルフケアの定着や予防的な歯科受診行動へのつながりも全体的に低い状況にあるため、事業所の理解と協力のもと意識の向上と歯科保健行動の実践に向けた取り組みが必要である。												
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 働き盛り世代に向けては、歯科保健に対する意識の向上と、正しいセルフケア行動の定着に向けて、事業所と協働し様々な機会をとらえ取り組みを強化する。また、早期受診及び定期受診につながるよう医療機関との連携を図りながら、啓発や健診時の受診勧奨を実施する。												
【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 <b>令和4年度評価済(歯科保健事業)</b> 乳幼児期からの継続した歯の健康を守る取り組みは、町民が健康的な生活を維持するために重要な役割を果たしています。口腔に悪影響をもたらす様々な要因に目を向け、歯科指導や検診の機会の充実に努めて下さい。 歯科医院の減少により治療が受けにくくなっている中、町立歯科医院の設立には大変期待しています。開設にあたっては、町民のニーズを踏まえた、利用しやすい診療体制を確立して下さい。												
実績額										620千円		
財 源 内 訳	国補助										千円	
	県補助										138千円	
	起債										千円	
	特定										千円	
一般財源										482千円		
実 績 値	①	男79.94歳 女87.59歳			4							
	②										⑤	
	③										⑥	

令和 7 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	成人歯科保健事業	担当	保健福祉課	整理 番号	保-16
			健康係		

5.年度別計画		令和 7 年度 (現年度)		令和 8 年度 (翌年度)		令和 9 年度 (翌々年度)		令和 10 年度		令和 11 年度					
事業 内容  (Plan)	事業所歯科健診	6回	336 千円	事業所歯科健診	6回	336 千円	事業所歯科健診	6回	336 千円	事業所歯科健診	6回	336 千円			
	歯周疾患検診	60名	409 千円	歯周疾患検診	60名	409 千円	歯周疾患検診	60名	409 千円	歯周疾患検診	60名	409 千円			
			千円			千円			千円			千円			
			千円			千円			千円			千円			
			千円			千円			千円			千円			
			千円			千円			千円			千円			
			千円			千円			千円			千円			
			千円			千円			千円			千円			
			千円			千円			千円			千円			
			千円			千円			千円			千円			
事業費		745 千円		事業費		745 千円		事業費		745 千円		事業費		745 千円	
財源 内訳	国補助	千円		財源 内訳	国補助	千円		財源 内訳	国補助	千円		財源 内訳	国補助	千円	
	県補助	106 千円			県補助	106 千円			県補助	106 千円			県補助	106 千円	
	起債	千円			起債	千円			起債	千円			起債	千円	
	特定	千円			特定	千円			特定	千円			特定	千円	
	一般財源	639 千円			一般財源	639 千円			一般財源	639 千円			一般財源	639 千円	
目標 値	①	男81.58歳 女88.29歳	④		目標 値	①	男81.58歳 女88.29歳	④		目標 値	①	男81.58歳 女88.29歳	④		
	②		⑤			②		⑤			②		⑤		
	③		⑥			③		⑥			③		⑥		

事業名	子ども歯科保健事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-18
			子育て世代包括支援係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)						【事業目的】		2.令和 6 年度事業実績 (Do)				
基本目標		安心して暮らせるまち				生涯に渡って健康や介護状態に影響を及ぼす歯と口腔内の健康について、「80歳で自分の歯を20本以上保つ」ことを目標にライフステージに沿った取り組みを行う。		歯科保健事業 保育所・学校歯科事業 保育所歯科教室 8回 年長年中児フッ素塗布事業 延べ361名 学校歯科教室 小学校7校実施 フッ化物洗口事業 小学校7校実施 中学校2校実施 816千円				
基本施策		2.元気で長生きできるまちづくりを推進します										
重点施策												
関連計画		隠岐の島町健康増進実施計画				【事業概要】						
予算区分		一般会計		款	4	項	1	目	1			
指 標	①	平均寿命 (KPI)		令和11年度目標値	男81.58歳 女88.29歳							
	②											
	③											
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)						
<b>【①. 事業の成果・進捗状況】</b> 学童期は、関係機関と歯科統計を確認し課題を共有、連携してフッ化物洗口事業や教室を実施してきた結果、齲歯罹患率は改善してきている。中学校でのフッ化物洗口は、令和5年度中に全中学校に働きかけた結果、令和6年度から2校で開始できた。						乳幼児期については、歯科教室の他、保育所と連携し、保護者の参加率のよい保育参観等での啓発を実施する。 中学校のフッ化物洗口事業については、2校で開始したが、未実施の学校にも引き続き実施を働きかける。						
<b>【②. 事業の課題】</b> 幼児期の齲歯罹患率は、近年上昇傾向にある。また、保護者世代でもある働き盛りの方の歯や口の中の健康に関する意識が低い。親子で歯や口の中の健康を守る行動がとれるよう、まずはセルフケアに関する正しい知識と行動の定着に向けて、取り組みを強化する必要がある。												
<b>【③. 事業の必要性・今後の方向性】</b> 乳幼児期から学童期の継続した取り組みに加え、中学校でのフッ化物洗口事業に取り組み、実施校の拡大を図る。また、保護者世代に向けても、正しいセルフケア行動の定着に向けて教室や健診等の様々な機会をとらえ啓発の取り組みを継続する。												
<b>【④. 外部評価】</b> 方向性：												
						実績額		816千円				
						財源内訳	国補助	千円				
							県補助	千円				
							起債	千円				
							特定	千円				
						一般財源	816千円					
						実績値	①	男79.94歳 女87.59歳		④		
							②			⑤		
							③			⑥		

令和 7 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	子ども歯科保健事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-18
			子育て世代包括支援係		

5.年度別計画		令和 7 年度 (現年度)		令和 8 年度 (翌年度)		令和 9 年度 (翌々年度)		令和 10 年度		令和 11 年度		
事業内容  (Plan)	幼児歯科事業 保育所歯科教室10回 309 千円	学校歯科事業 歯科教室7校・フッ化物洗口9校 602 千円	学校歯科事業 歯科教室7校・フッ化物洗口9校 602 千円	学校歯科事業 歯科教室7校・フッ化物洗口11校 813 千円	学校歯科事業 歯科教室7校・フッ化物洗口11校 813 千円	学校歯科事業 歯科教室7校・フッ化物洗口11校 813 千円						
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
事業費	911 千円	事業費	911 千円	事業費	1,122 千円	事業費	1,122 千円	事業費	1,122 千円	事業費	1,122 千円	
財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円		
	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円		
	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円		
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円		
	一般財源	911 千円	一般財源	911 千円	一般財源	1,122 千円	一般財源	1,122 千円	一般財源	1,122 千円		
目標値	①	男81.58歳 女88.29歳	④		①	男81.58歳 女88.29歳	④		①	男81.58歳 女88.29歳	④	
	②		⑤		②		⑤		②		⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥	

事業名	子ども感染症予防事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-19
			子育て世代包括支援係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 6 年度事業実績 (Do)			
基本目標		安心して暮らせるまち		予防接種法に基づいた定期予防接種を安全・確実に実施し感染症の罹患や蔓延を防ぎ、感染症による健康被害や後遺症を予防する。				定期予防接種（集団） 医師等雇用費 延べ40診 医薬材料費 9,701千円  定期予防接種（個別） 接種業務委託費 13,166千円  定期予防接種費用助成 助成対象者 52人 1,874千円  定期予防接種広域化事業 事業利用者 35人 1,190千円			
基本施策		2.元気で長生きできるまちづくりを推進します									
重点施策											
関連計画		隠岐の島町総合保健福祉計画		【事業概要】							
予算区分		一般会計		乳幼児期・学童期の定期予防接種を安定した体制で実施する。感染症の予防に関する啓発事業を実施する。							
指 標	①	平均寿命 (KPI)		令和 11 年度 目 標 値	男81.58歳 女88.29歳						
	②										
	③										
	④										
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)							
【①. 事業の成果・進捗状況】 定期予防接種を計画通りに実施し、乳幼児期・学童期の接種率は概ね90%以上、子宮頸がん予防ワクチン接種率は60%代（国の接種率10%代）の高い接種率となった。近年新たなワクチンの導入が増えており、安全な接種体制の確保及び保護者の利便性向上のため1歳代の複数同時接種の個別接種化を図り円滑に実施できた。接種費用の償還払いの金額を見直し、保護者の経済的負担を軽減した。				子宮頸がん予防ワクチンの接種については、キャッチアップ対象者において令和6年度から行っている個別通知を令和7年度も実施し、早期の周知と確実な接種に努める。							
【②. 事業の課題】 子宮頸がん予防ワクチンの接種については、令和6年度はこれまで接種機会を逃していたキャッチアップ対象者の接種が最終年度となるが、島外に在住している方の接種率が低い現状にある。国により、最終年度が1年延長されたため、接種を望む対象者が円滑に接種できるよう接種機会を設定する。											
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 乳幼児期・学童期の定期予防接種の個別通知、未接種者の受診勧奨を継続して行い接種率の維持向上に努め、予防接種法に基づいた予防接種を継続実施する。今後も集団接種を活用して特に乳幼児期は妊娠期からの切れ目のない支援に繋がるとともに、保護者が受けやすく、かつ安全な実施となるよう接種体制の整備が必要である。											
【④. 外部評価】 方向性：				実績額 25,931 千円 財源内訳 国補助 千円 県補助 千円 起債 千円 特定 千円 一般財源 25,931 千円 実績値 ① 男79.94歳 女87.59歳 ④ ② ⑤ ③ ⑥							

令和 7 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	子ども感染症予防事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-19
			子育て世代包括支援係		

5.年度別計画		令和 7 年度 (現年度)	令和 8 年度 (翌年度)	令和 9 年度 (翌々年度)	令和 10 年度	令和 11 年度
事業内容  (Plan)	定期予防接種 (集団接種) 医薬材料費 医師等雇用費 39名	6,736 千円	6,736 千円	6,736 千円	6,736 千円	6,736 千円
	定期予防接種 (個別接種) 接種業務委託費	16,403 千円	16,403 千円	16,403 千円	16,403 千円	16,403 千円
	定期予防接種 (個別接種) 償還払い接種費用助成	903 千円	903 千円	903 千円	903 千円	903 千円
	定期予防接種広域化事業	1,019 千円	1,019 千円	1,019 千円	1,019 千円	1,019 千円
	薬品冷蔵庫 (集団接種ワクチン保管用)	555 千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円
事業費		25,616 千円	25,061 千円	25,061 千円	25,061 千円	25,061 千円
財源内訳	国補助	千円	千円	千円	千円	千円
	県補助	千円	千円	千円	千円	千円
	起債	千円	千円	千円	千円	千円
	特定	千円	千円	千円	千円	千円
	一般財源	25,616 千円	25,061 千円	25,061 千円	25,061 千円	25,061 千円
目標値	①	男81.58歳 女88.29歳	④		①	男81.58歳 女88.29歳
	②		⑤		②	
	③		⑥		③	

令和 7 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	成人感染症予防事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-20
			健康係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)						【事業目的】		2.令和 6 年度事業実績 (Do)			
基本目標	安心して暮らせるまち					予防接種法に基づいた定期予防接種を安全・確実に実施することで感染症蔓延防止を行い、生涯にわたり元気な状態で過ごせるよう疾病予防及び感染症の社会的防疫に取り組む。		定期予防接種事業費			
基本施策	2.元気で長生きできるまちづくりを推進します							高齢者インフルエンザ 接種者数 2,485人 10,081千円			
重点施策								新型コロナウイルス 接種者数 1,228人 17,420千円			
関連計画	隠岐の島町健康増進実施計画					【事業概要】		高齢者肺炎球菌 接種者数 6人 18千円			
関連計画	隠岐の島町健康増進実施計画					令和6年度から定期接種となった新型コロナウイルス予防接種、また、従来からの定期接種であるインフルエンザ予防接種等について、感染症の予防に関する啓発事業を実施しながら、安全な接種体制のもと円滑な接種を実施する。 また、先天性風疹症候群対策事業、高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種については、引き続き予防接種費用を助成し重症化予防に努める。		風疹追加的対策事業 ※令和6年度で終了 検査実施者数 44人 予防接種者数 13人 428千円			
予算区分	一般会計	款	4	項	1			目	2	先天性風疹症候群対策事業 接種者数 9人 44千円	
指 標	①	平均寿命 (KPI)	令和 11 年度 目標 値	男81.58歳	女88.29歳						
	②										
	③										
	④										
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)					
【①. 事業の成果・進捗状況】 高齢者肺炎球菌予防接種については、国による対象者の経過措置期間が令和5年度で終了したため、定期接種対象者が減少したため接種者数も大幅に減少した。(令和5年度55人→令和6年度6人) また、公費負担により実施してきた風しんの追加的対策(令和6年度で終了)では、事業所健診等での同時実施の周知に努めたが、抗体検査者数は対象者の4.7%と低い検査率となった。						働き盛り世代の対象者が受診しやすい環境や体制づくりを関係機関等との連携により継続して実施し、より効率的で確実に実施できる予防接種体制の確立を図る。また、感染症蔓延防止のため、町ホームページや広報誌を活用し、接種率の向上を目指した啓発活動に努める。					
【②. 事業の課題】 インフルエンザ・コロナウイルスに比べ、認知度の低さから肺炎球菌・風しんの実施率が低いため、正しい知識の普及・接種勧奨の強化等、より一層の啓発活動を行う必要がある。											
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 令和6年度から定期接種化された新型コロナウイルス予防接種、また、令和7年度から定期接種となる帯状疱疹予防接種の安全な接種体制の整備を行うと同時に、引き続き感染予防や重症化予防の啓発、感染後の後遺症に関する相談窓口の周知を図る必要がある。											
【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 <b>令和6年度評価済</b> 新型コロナウイルス感染症の流行により、島内でもワクチン接種等の予防の大切さが浸透したように思います。 感染症は様々な影響で、他の疾患の流行や持病の悪化を生み、社会的な生活が脅かされ、医療機関の病床逼迫の原因となります。感染症に対する認識の低さなどにより島内でパニックが起こらないためにも、普段からの継続した感染症対策及び感染症に関する町民への更なる啓発活動を実施してください。						実績額		27,991千円			
						財 源 内 訳	国補助	10,887千円			
							県補助	千円			
							起債	千円			
							特定	3,281千円			
実績値						①	男79.94歳	女87.59歳	④		
							②		⑤		
							③		⑥		

令和 7 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	成人感染症予防事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-20
			健康係		

5.年度別計画		令和 7 年度 (現年度)		令和 8 年度 (翌年度)		令和 9 年度 (翌々年度)		令和 10 年度		令和 11 年度			
事業内容  (Plan)	予防接種委託料	高齢者インフルエンザ予防接種	2,000人	7,480 千円	予防接種委託料	高齢者インフルエンザ予防接種	2,000人	7,480 千円	予防接種委託料	高齢者インフルエンザ予防接種	2,000人	7,480 千円	
		コロナウイルスワクチン予防接種	1,000人	10,200 千円	コロナウイルスワクチン予防接種	1,000人	10,200 千円	コロナウイルスワクチン予防接種	1,000人	10,200 千円	コロナウイルスワクチン予防接種	1,000人	10,200 千円
		新) 高齢者带状疱疹予防接種	100人		高齢者带状疱疹予防接種	100人		高齢者带状疱疹予防接種	100人		高齢者带状疱疹予防接種	100人	
		※令和7年8月1日より接種開始 12月補正において計上予定											
		予防接種費用助成	高齢者肺炎球菌予防接種	15人	45 千円	予防接種費用助成	高齢者肺炎球菌予防接種	15人	45 千円	予防接種費用助成	高齢者肺炎球菌予防接種	15人	45 千円
		先天性風疹症候群対策事業予防接種	10人	55 千円	先天性風疹症候群対策事業予防接種	10人	55 千円	先天性風疹症候群対策事業予防接種	10人	55 千円	先天性風疹症候群対策事業予防接種	10人	55 千円
	事業費	19,780 千円		事業費	19,780 千円		事業費	19,780 千円		事業費	19,780 千円		
財源内訳	国補助	千円		国補助	千円		国補助	千円		国補助	千円		
	県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		
	起債	千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円		
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円		
	一般財源	19,780 千円		一般財源	19,780 千円		一般財源	19,780 千円		一般財源	19,780 千円		
目標値	①	男81.58歳 女88.29歳	④		①	男81.58歳 女88.29歳	④		①	男81.58歳 女88.29歳	④		
	②		⑤		②		⑤		②		⑤		
	③		⑥		③		⑥		③		⑥		

事業名	隠岐温泉GOKA管理運営事業	担当	五箇支所	整理番号	五-3
			地域振興係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 6 年度事業実績 (Do)																																	
基本目標		安心して暮らせるまち		地域住民の健康増進、福祉の向上に寄与し、住民誰もが健康で安心して暮らせるまちづくりを目的とする。				隠岐温泉GOKA 利用者数 12,424人/年 (対前年度 -886人)																																	
基本施策		2.元気で長生きできるまちづくりを推進します																																							
重点施策																																									
関連計画				【事業概要】				隠岐温泉第2泉源 泉源改修工事 実施設計業務 3,476千円																																	
予算区分		一般会計		各種イベントの企画・実施により利用客増加を目指し、経営の健全化に努める。																																					
				<利用拡大事業> 「季節の湯」～橙・ゆず風呂～ 特別デー「26（フロ）の日」季節の各種イベント開催 「家族風呂」～個室風呂（1家族）利用～ 「無料送迎バス」 「宿泊者優待チケット」島内宿泊施設との連携 「～島内イベント来場者限定～無料優待入浴券」配布																																					
指 標	①	平均寿命 (KPI)		令和 11 年度 目 標 値	81.58歳(男)88.29歳(女)																																				
	②																																								
	③																																								
	④																																								
	⑤																																								
	⑥																																								
	⑥																																								
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)																																					
【①.事業の成果・進捗状況】 温泉施設は、入浴のみならず地域のコミュニケーション・ふれあいの場となっている。また、イベントの実施により利用者拡大に努めており、家族連れの利用においてもお楽しみいただいている。 令和6年度途中より、泉源利活用を目的とし、指定管理宿泊施設に温泉をタンクローリーで運搬し試験運用を行った。				今後の施設のあり方と方向性及び存続について方針を検討した結果、泉源については、本町唯一のものであると同時に貴重な財産であることを踏まえ、今後は利活用の方策を検討している。 また、温泉施設については、事業を継続するとともに、新規利用者獲得のために新企画を検討する。 島内老人会や区自治会等に対するバス送迎・食事付団体入浴企画などの提案や、SNSを利用した観光客（キャンパー、バイカー等）に対する情報発信を行い利用者の拡大を図る。																																					
【②.事業の課題】 施設の老朽化に伴い、機械設備・給湯設備の修繕が慢性的に発生する状況に加え、高圧受電設備等主要施設設備の故障によっては、運営が困難となる恐れもある。																																									
【③.事業の必要性・今後の方向性】 「福祉施設」として利用客数に左右されることなく、健康寿命の延伸に寄与する施設であるとともに、「観光施設」として温泉を楽しむ観光客の他に、ウルトラマラソンランナーや避難船員、キャンパー、バイカー等が、銭湯として利用する施設でもある。今後は、観光客をターゲットとした利用拡大にも取り組むとともに、町民の利用実態や意向、財政面の見通し等から総合的に検討する。																																									
【④.外部評価】 方向性：				<table border="1"> <tr> <td colspan="2">実績額</td> <td colspan="2">3,476千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源内訳</td> <td>国補助</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td>県補助</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td colspan="2">3,300千円</td> </tr> <tr> <td>特定</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">一般財源</td> <td colspan="2">176千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">実績値</td> <td>①</td> <td>79.94 (男)</td> <td>④</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>87.59 (女)</td> <td>⑤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③</td> <td></td> <td>⑥</td> <td></td> </tr> </table>				実績額		3,476千円		財源内訳	国補助	千円		県補助	千円		起債	3,300千円		特定	千円		一般財源		176千円		実績値	①	79.94 (男)	④		②	87.59 (女)	⑤		③		⑥	
実績額		3,476千円																																							
財源内訳	国補助	千円																																							
	県補助	千円																																							
	起債	3,300千円																																							
	特定	千円																																							
一般財源		176千円																																							
実績値	①	79.94 (男)	④																																						
	②	87.59 (女)	⑤																																						
	③		⑥																																						

令和 7 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	隠岐温泉GOKA管理運営事業	担当	五箇支所	整理 番号	五-3
			地域振興係		

5.年度別計画		令和 7 年度 (現年度)		令和 8 年度 (翌年度)		令和 9 年度 (翌々年度)		令和 10 年度		令和 11 年度		
事業 内容  (Plan)	第2泉源整備受水施設実施設計	4,500 千円		ホテル海音里併設型温泉施設基本設計	4,000 千円							
	第2泉源整備事業受水槽設置工事			施設修繕		施設修繕		施設修繕		施設修繕		
	第2泉源整備事業改修工事	17,000 千円		ポンプ・換気扇・浄化槽修繕	1,000 千円		1,000 千円		1,000 千円		1,000 千円	
	施設修繕	26,191 千円		地下タンク修繕	1,200 千円							
		570 千円			900 千円							
		千円			千円							
		千円			千円							
		千円			千円							
		千円			千円							
		千円			千円							
事業費		48,261 千円		事業費		7,100 千円		事業費		1,000 千円		
財源 内 訳	国補助	千円		国補助	千円		国補助	千円		国補助	千円	
	県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円	
	起債	47,600 千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円	
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円	
	一般財源	661 千円		一般財源	7,100 千円		一般財源	1,000 千円		一般財源	1,000 千円	
目 標 値	①	81.58歳(男)88.29歳(女)	④		①	81.58歳(男)88.29歳(女)	④		①	81.58歳(男)88.29歳(女)	④	
	②		⑤		②		⑤		②		⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥	

令和 7 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	社会福祉事業	担当	保健福祉課	整理 番号	保-1
			地域福祉係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 6 年度事業実績 (Do)				
基本目標	安心して暮らせるまち			民生児童委員協議会の安定した運営により、「地域共生社会」の実現を目標に、活発な地域福祉活動を推進する。 社会福祉団体、福祉施設の運営を支援し、地域で必要とされるサービスが提供できる環境を整備する。				民生児童委員協議会補助金 2,730千円  隠岐の島町社会福祉協議会補助金 人件費分 47,276千円 運営費分 279千円 合計 47,555千円  福祉施設職員就労支援助成金 1年目0件 0千円 2年目2件 480千円 3年目1件 20千円 計3件 500千円				
基本施策	3.互いを支え合う福祉環境の充実を図ります											
重点施策												
関連計画	隠岐の島町総合保健福祉計画			【事業概要】								
予算区分	一般会計			款	3	項	目					
指 標	①	処遇改善を達成した福祉職場の率 (KPI)		令和 11 年度 目 標 値	100%			○民生児童委員協議会補助金 国から委嘱された民生委員・児童委員の地域での運営支援及び活動経費補助等により、活発な委員活動を推進する。 ○隠岐の島町社会福祉協議会補助金 社会福祉協議会へ補助金を交付し、社会福祉の一層の推進を図る。 ○福祉施設職員就労支援助成金 常勤の福祉施設職員として新たに町内の民間福祉施設に就職する新規卒業者、UIターン者に対して就労支援助成金を支給し、福祉職場の人材確保を進める。				
	②	民生児童委員の定数に対する充足率			100%							
	③											
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)								
【①. 事業の成果・進捗状況】				福祉施設職員就労支援助成金制度について、各事業所と連携し、学校や島外就労者へ積極的に情報提供を行う等、より一層の働きかけや新たな人員確保の方策について検討する。								
地域住民に最も身近な立場で見守りや相談支援にあたる民生児童委員の活動を支援することにより、地域で生活する全ての人々が、暮らしやすい地域づくりに結びついている。令和元年度から福祉施設職員就労支援助成金制度を各事業所と連携してスタートし、これまでに11名の新規採用に繋がった。令和6年度は申請者がいなかったが、引き続き問合せはあり、他の人材確保事業とタイアップして周知を図りたい。												
【②. 事業の課題】												
令和7年12月には民生児童委員の一斉改選（3年毎）を控えており、全国的になり手不足が深刻化する中で、活動しやすい環境整備を進めていくことが重要な課題となっている。												
【③. 事業の必要性・今後の方向性】												
地域福祉活動を推進していくためには、地域事情に精通し、行政との架け橋でもある、民生児童委員との連携及び関係機関も含めた協力が欠かせないため、引き続き活動支援、なり手確保に取り組んでいく。また、福祉施設の人員不足の解消に向けて福祉施設職員就労支援助成金制度を継続して行う。												
【④. 外部評価】				令和7年度評価済								
方向性： 現状維持												
高齢化が進む本町において、最も重要性が高い事業です。 慢性的な人材不足により業務の縮小やサービスの質の低下を招き、利用できる部屋はあるが利用できない事態が生じています。人の力でないと対応が困難な部分が多く苦慮しているのが現状です。外国人労働者の雇用も増加傾向にあるため、今後も多様な就労支援が必要であると考えます。関係機関との連携をさらに強固にし、サービスの維持・向上への支援、人材不足解消に向けた取組を期待します。												
								実績額		50,785 千円		
								財 源 内 訳	国補助	千円		
									県補助	千円		
									起債	千円		
									特定	千円		
									一般財源	50,785 千円		
								実 績 値	①	92.3%	④	
									②	92.5%	⑤	
									③		⑥	

令和 7 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	社会福祉事業	担当	保健福祉課	整理 番号	保-1
			地域福祉係		

5.年度別計画		令和 7 年度 (現年度)		令和 8 年度 (翌年度)		令和 9 年度 (翌々年度)		令和 10 年度		令和 11 年度	
事業 内容  (Plan)	民生児童委員協議会補助金	2,908 千円	民生児童委員協議会補助金	2,617 千円	民生児童委員協議会補助金	2,617 千円	民生児童委員協議会補助金	2,617 千円	民生児童委員協議会補助金	2,617 千円	
	隠岐の島町社会福祉協議会補助金	47,555 千円	隠岐の島町社会福祉協議会補助金	47,555 千円	隠岐の島町社会福祉協議会補助金	47,555 千円	隠岐の島町社会福祉協議会補助金	47,555 千円	隠岐の島町社会福祉協議会補助金	47,555 千円	
	福祉施設職員就労支援助成金 1年目2名 2年目0名 3年目2名	960 千円	福祉施設職員就労支援助成金 1年目2名 2年目2名 3年目0名	912 千円	福祉施設職員就労支援助成金 1年目2名 2年目2名 3年目2名	1,344 千円	福祉施設職員就労支援助成金 1年目2名 2年目2名 3年目2名	1,296 千円	福祉施設職員就労支援助成金 1年目2名 2年目2名 3年目2名	1,296 千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
事業費	51,423 千円	事業費	51,084 千円	事業費	51,516 千円	事業費	51,468 千円	事業費	51,468 千円		
財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	
	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	
	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	
	一般財源	51,423 千円	一般財源	51,084 千円	一般財源	51,516 千円	一般財源	51,468 千円	一般財源	51,468 千円	
目標値	①	100%	④		①	100%	④		①	100%	
	②	100%	⑤		②	100%	⑤		②	100%	
	③		⑥		③		⑥		③		

令和 7 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	障がい者福祉総務事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-2
			地域福祉係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)						【事業目的】		2.令和 6 年度事業実績 (Do)																						
基本目標	安心して暮らせるまち					障がいのある方の更生援護に関し、本人又はその保護者等からの相談に応じ必要な指導、助言を行うとともに、関係機関の業務の円滑な遂行及び町民の援護思想の普及に資する業務を行い、障がいのある方の福祉の増進を図ることを目的とする。		障がい支援区分市町村審査会開催 (12回/年)																						
基本施策	3. 互いを支え合う福祉環境の充実を図ります							地域自立支援協議会開催(2回/年)																						
重点施策								ハッピーアフタースクール負担金 549千円																						
関連計画	第7期隠岐の島町障がい福祉計画 (第3期隠岐の島町障がい児福祉計画含む)					【事業概要】		療育相談開催費(4回) 200千円																						
予算区分	一般会計		款	3	項	1	目	2	障がい者相談員配置費 49千円																					
指標	①	処遇改善を達成した福祉職場の率 (KPI)		令和11年度目標値	100%		○障がい支援区分認定審査会において、障がい者等の障がい福祉サービスの必要性を明らかにするために、心身の状態を総合的に示す指標である障がい支援区分を決定する。 ○地域自立支援協議会において、障がいのある方が地域で適切なサービスを利用することができる体制づくりについて協議を行う。 ○療育相談や障がい者相談員の協力を得て、障がいのある方を各機関、施設、サービスへ適切に繋げるため相談の機会を設ける。 ○隠岐の島町社会福祉施設整備補助金交付要綱に基づき、施設整備費の1/3~1/4以内を補助する。																							
	②	民生児童委員の定数に対する充足率			100%																									
	③																													
	④																													
	⑤																													
	⑥																													
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)																								
【①. 事業の成果・進捗状況】 障がいのある方が各種福祉サービスを受けられるよう、障がい支援区分認定調査及び審査を行うとともに、地域で自立して生活できるための環境づくりについて検討を進めることができた。地域自立支援協議会では、障がいのある方を地域全体で支える仕組み、地域生活支援拠点等の整備について令和7年度開始に向け協議を重ねた。						より多くの障がいのある方が適切な福祉サービスを受けられるよう、適正に認定調査を行うとともに障がい支援区分認定審査会において、丁寧に審議を行う。また、地域自立支援協議会において、各種福祉サービス等の問題点について協議し、関係機関と連携し改善を図る。																								
【②. 事業の課題】 福祉サービスの利用ニーズが増加・複雑化する傾向にある一方で、サービス提供体制については、福祉職員の人材不足や、提供できるメニューが限定されていることから、利用者の意向に添えない場合が発生している。						障がい者等の地域での暮らしを担保し、自立を希望する方への支援を進めるため、「自立等に関する相談」や、「1人暮らし、グループホームへの入居等の体験の機会及び場の提供」、「緊急時の受け入れ態勢の確保」、「人材の確保・養成・連携等による専門性の確保」、「サービス拠点の整備や地域の体制づくりを行う」などの機能を担う体制が求められている。こうした体制を実現するため、地域生活支援拠点（地域における複数の機関が分担して機能を担う体制を含む）について国のモデル事業や島根県内の市町村の動向を踏まえ、令和7年度中の整備を進める。																								
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 障がいのある方が引き続き適切なサービスを受けられるよう、相談支援・自立支援体制の充実を図る。障がい者の高齢・重度化や親亡き後の自立した生活への支援や緊急時の受け入れ態勢の整備が喫緊の課題であるため、「地域生活支援拠点等の整備」のひとつとして、社会福祉法人が新たに設置するグループホーム建設費用の一部を補助したところであり、今後供用開始となる。						<table border="1"> <tr> <td colspan="2">実績額</td> <td colspan="2">798千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源内訳</td> <td>国補助</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td>県補助</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td>特定</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">一般財源</td> <td colspan="2">798千円</td> </tr> </table>				実績額		798千円		財源内訳	国補助	千円		県補助	千円		起債	千円		特定	千円		一般財源		798千円	
実績額		798千円																												
財源内訳	国補助	千円																												
	県補助	千円																												
	起債	千円																												
	特定	千円																												
一般財源		798千円																												
【④. 外部評価】 方向性:						<table border="1"> <tr> <td rowspan="3">実績値</td> <td>①</td> <td>92.3%</td> <td>④</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>92.5%</td> <td>⑤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③</td> <td></td> <td>⑥</td> <td></td> </tr> </table>				実績値	①	92.3%	④		②	92.5%	⑤		③		⑥									
実績値	①	92.3%	④																											
	②	92.5%	⑤																											
	③		⑥																											



令和 7 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	障がい者福祉サービス事業	担当	保健福祉課	整理 番号	保-3
			地域福祉係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)										【事業目的】	2.令和 6 年度事業実績 (Do)									
基本目標		安心して暮らせるまち								障がいのある方が、自ら選択した場所で居住し日常生活又は社会生活を安心して送ることができるよう、訓練・介護・相談支援の福祉サービスを総合的に提供する。	ひまわり教室業務委託料 200千円									
基本施策		3. 互いを支え合う福祉環境の充実を図ります									障がい福祉システム保守業務 845千円									
重点施策											障がい福祉システム改修業務 396千円									
関連計画		第7期隠岐の島町障がい福祉計画（第3期隠岐の島町障がい児福祉計画含む）								【事業概要】	障がい福祉業務総合支援ソフト使用料 634千円									
予算区分		一般会計			款	3	項	1	目	2	○障がい者福祉施設での就労支援をはじめ、居宅、通所、グループホーム等、様々な形での日常生活・社会生活を送れるよう支援を行う。	○就学前の集団療育の場を設け、その後の相談やサービスの提供に繋げる「ひまわり教室」「療育相談会」などの福祉活動を行う。	○障がい福祉の各種制度の運営に適切に対応するため、障がい福祉システムの保守及び制度改正に対応するための改修を行う。							
指 標	①	処遇改善を達成した福祉職場の率 (KPI)			令 和 11 年 度 目 標 値	100%														
	②	民生児童委員の定数に対する充足率				100%														
	③																			
	④																			
	⑤																			
	⑥																			
3.事業評価 (Check)										4.改善・見直し (Action)										
【①. 事業の成果・進捗状況】 障がいのある方の就労や日中の居場所づくり、生活支援を行うことで、地域で安心した暮らしの継続に結びつけることができた。令和5年度より障がい福祉業務総合支援ソフトを新規導入し、町の自立支援給付費（障がい福祉サービス経費）の審査体制を強化し、給付費の適正化を図ることできている。										令和6年4月より町内で初めての障がい児支援である放課後等デイサービス事業の提供事業所が開所した。これに伴い、これまで障がい者相談支援事業のみ実施していた町内2か所の相談支援事業所が障がい児支援事業についても許可を受け、サービスの提供の幅が広がっている。										
【②. 事業の課題】 福祉サービスの利用ニーズが増加・複雑化する傾向にある一方で、サービス提供体制については、福祉職員の人材不足や、提供できるメニューが限定されていることから、利用者の意向に添えない場合が発生している。																				
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 地域で生活するすべての人びとが、暮らしやすい地域づくりにおいて主体的に参加する「地域共生社会」の実現を目指し、各種支援を継続して行う。地域自立支援協議会の専門部会である「相談支援部会」等で事例研究を行うなど、個別の事案から町の課題や社会資源を検討する取り組みを行う。																				
【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 <b>令和4年度評価済</b>																				
障がいのある方が、自ら選択した場所で居住し、安心して日常生活を送るためには、様々なサポートが必要となります。引き続きサポート事業を展開して頂くと共に、持続可能な事業となるよう、人材確保についても検討をお願いします。 また、就学前の療育については、集団療育に限らず、保護者の相談支援も含め療育支援体制の充実を図るべきと考えます。																				
										実績額		2,075千円								
										財 源 内 訳	国補助		198千円							
											県補助		千円							
											起債		千円							
											特定		千円							
											一般財源		1,877千円							
										実 績 値	①	92.3%		④						
											②	92.5%		⑤						
											③			⑥						



令和 7 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	障がい者地域生活支援事業	担当	保健福祉課	整理 番号	保-4
			地域福祉係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 6 年度事業実績 (Do)				
基本目標	安心して暮らせるまち			障がいのある方がその有する能力及び適性に応じて自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、地域の特性や利用者の状況に応じた柔軟な形態による事業を効率的かつ効果的に実施し、もって障がいのある方の福祉の増進を図ることを目的とする。				○相談支援事業委託費 2事業所 13,901千円 ○地域活動支援センター事業委託費 1事業所 5,614千円 ○生活支援事業 日常生活用具給付 92件 2,605千円 日中一時支援 5,673時間 7,000千円 配食サービス 3,749件 1,237千円 移動支援 136時間 184千円 ○社会参加促進事業費 車両航送料助成 21件 518千円 自動車改造費用 1件 76千円				
基本施策	3.互いを支え合う福祉環境の充実を図ります											
重点施策												
関連計画	第7期隠岐の島町障がい福祉計画（第3期隠岐の島町障がい児福祉計画含む）			【事業概要】 （相談支援事業）障がいのある方の総合的な相談に応じ、必要な情報の提供や、権利擁護に必要な支援、関係機関との連絡調整等を行う。 （地域活動支援センター事業）障がいのある方の創作的活動又は生産活動の場として社会との交流を促進する。 （生活支援事業）自立した社会生活を営むことができるよう障がいのある方等に日常生活用具の給付、配食サービス、移動支援等を行う。 （社会参加促進事業）障がいのある方の社会参加や交流促進を図るため、隠岐航路の車両運搬費の支援をはじめ、交流機会の提供、自動車改造費用の支援を行う。								
予算区分	一般会計	款	3	項	1	目	2					
指 標	①	処遇改善を達成した福祉職場の率 (KPI)	令和 11 年度 目 標 値	100%								
	②	民生児童委員の定数に対する充足率		100%								
	③											
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)								
【①. 事業の成果・進捗状況】 相談支援事業の相談件数は近年、増加傾向にある。令和6年度より常勤専従の相談支援専門員が増加したことさらに体制が強化されている。相談支援により、障がいのある方が福祉サービス事業所の利用や就労支援等につながる等の成果がある。				相談支援事業については、相談支援専門員の育成を支援し、人員体制の確保を図る。また、その他の事業については、引き続き、事業所における福祉人材の確保を支援し、委託先と協議の上、利用者ニーズの把握及びサービスの質の向上に努める。								
【②. 事業の課題】 福祉サービスの利用ニーズが増加・複雑化する傾向にある一方で、サービス提供体制については、福祉職員の人材不足や、提供できるメニューが限定されていることから、利用者の意向に添えない場合が発生している。												
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 障がいのある方が、地域において自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう支援を行う事業であり、今後も継続して事業を実施する必要がある。 事業受入先のさらなる拡大に向けて、今後も関係事業所と協議していく。												
【④. 外部評価】 方向性： 手法・内容の見直し <b>令和6年度評価済</b> 令和5年度より支援センターへの委託料を増額し、体制強化の取組を行っていることは評価できますが、依然として相談件数の増加により業務量や内容に対し人材確保が間に合っていない状況にあると認識しています。今後も福祉支援の需要は拡大してため、更に各関係機関との連携を密にし、事業の充実を図ってください。また、障がいのある方が地域で自立して生活できるように、雇用の受け入れ先の拡大や協力企業の募集も必要と考えます。								実績額 31,135 千円				
								財 源 内 訳	国補助	5,523 千円		
									県補助	4,532 千円		
									起債	千円		
									特定	千円		
									一般財源	21,080 千円		
								実 績 値	①	92.3%	④	
									②	92.5%	⑤	
									③		⑥	

令和 7 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	障がい者地域生活支援事業	担当	保健福祉課	整理 番号	保-4
			地域福祉係		

5.年度別計画		令和 7 年度 (現年度)		令和 8 年度 (翌年度)		令和 9 年度 (翌々年度)		令和 10 年度		令和 11 年度		
事業 内容  (Plan)	相談支援事業委託	15,850 千円		相談支援事業委託		15,850 千円		相談支援事業委託		15,850 千円		
	地域活動支援センター事業委託	6,000 千円		地域活動支援センター事業委託		6,000 千円		地域活動支援センター事業委託		6,000 千円		
	生活支援事業 日常生活用具給付	3,300 千円		生活支援事業 日常生活用具給付		3,300 千円		生活支援事業 日常生活用具給付		3,300 千円		
	日中一時支援	7,500 千円		日中一時支援		7,500 千円		日中一時支援		7,500 千円		
	配食サービス	1,287 千円		配食サービス		1,287 千円		配食サービス		1,287 千円		
	移動支援	162 千円		移動支援		162 千円		移動支援		162 千円		
	社会参加促進事業	840 千円		社会参加促進事業		840 千円		社会参加促進事業		840 千円		
	その他 意思疎通支援 普及啓発広報活動 障がい福祉フォーラム	100 千円		その他 意思疎通支援 普及啓発広報活動 障がい福祉フォーラム		100 千円		その他 意思疎通支援 普及啓発広報活動 障がい福祉フォーラム		100 千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
	千円		千円		千円		千円		千円			
事業費		35,039 千円		事業費		35,039 千円		事業費		35,039 千円		
財源 内訳	国補助	5,500 千円		国補助	5,500 千円		国補助	5,500 千円		国補助	5,500 千円	
	県補助	4,500 千円		県補助	4,500 千円		県補助	4,500 千円		県補助	4,500 千円	
	起債	千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円	
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円	
	一般財源	25,039 千円		一般財源	25,039 千円		一般財源	25,039 千円		一般財源	25,039 千円	
目標 値	①	100%	④		①	100%	④		①	100%	④	
	②	100%	⑤		②	100%	⑤		②	100%	⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥	

事業名	生活困窮者自立支援事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-11
			生活支援係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 6 年度事業実績 (Do)					
基本目標		安心して暮らせるまち		生活困窮者やその関係者からの相談を受け、相談内容を精査のうえ、個々の課題に応じた支援を行い、生活保護に至る前での生活の安定を図る。また、対象者に包括的かつ継続的な支援が実施されるよう、関係機関と連絡調整を行い、潜在的困窮者の早期発見のためにも横断的な支援体制の構築を図る。				隠岐の島町生活困窮者自立相談支援事業等業務委託料 一式 5,709千円					
基本施策		3.互いを支え合う福祉環境の充実を図ります											
重点施策				【事業概要】 自立支援相談窓口として、隠岐の島町社会福祉協議会に「隠岐の島町あんしんセンター」を設置し、当該業務を継続して委託する。 (事業の詳細) ・相談受付・対応(支援)、自立支援プラン作成 ・生活困窮者自立支援ネットワーク会議及び支援調整会議の開催 ・当該事業の周知活動 ・住居確保給付金の相談・申請受付業務				隠岐の島町住居確保給付金 実績なし					
関連計画		隠岐の島町総合保健福祉計画											
予算区分		一般会計		款	3	項	3	目	1				
指 標	①	自立支援相談新規相談者数		令和 11 年度 目 標 値			15件/年						
	②	自立支援プラン作成数					10件/年						
	③												
	④												
	⑤												
	⑥												
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)									
【①. 事業の成果・進捗状況】 生活保護に至っていない生活困窮者に対し、経済的な困窮のみならず、生活上の諸課題を抱えた困窮者を支援しており、その多くに自立に向けた変化が見られる。第2のセーフティーネットとして大きな役割を果たしており、令和6年度末において21人が支援継続中となっている。				専門的知識を持つ社会福祉協議会が生活保護受給者の支援に加わることは、被保護世帯の自立支援に有効である。自立相談支援事業を継続し、併せて家計改善事業等を実施することで、生活困窮者の課題解決に向けた支援及び生活保護受給者に対する支援策の充実を図る。また、相談窓口の周知や民生委員等との連携により、潜在的困窮者の早期発見につなげていく。									
【②. 事業の課題】 相談内容は経済的な問題に限らず、様々な問題が重複した複雑な案件が増加しており、よりきめ細かな対応が求められる。問題解決に向け、関係機関と情報共有を行い、地域住民等とも連携して取組むことが重要である。													
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 国の制度改正により、将来的に生活保護を必要としなくなることが見込まれる生活保護受給者(特定被保護者)も、生活困窮者向けの家計改善支援事業・就労準備支援事業の対象となった。生活保護受給時から切れ目のない継続的な支援を行い、生活保護受給者及び生活困窮者の自立支援を強化するために、自立相談支援事業と一体的に実施する体制が求められている。													
【④. 外部評価】 方向性:													
								実績額		5,709千円			
財源内訳				国補助		4,281千円							
				県補助		千円							
				起債		千円							
				特定		千円							
				一般財源		1,428千円							
実績値				①	10人		④						
				②	7人		⑤						
				③			⑥						

令和 7 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	生活困窮者自立支援事業	担当	保健福祉課	整理 番号	保-11
			生活支援係		

5.年度別計画		令和 7 年度 (現年度)		令和 8 年度 (翌年度)		令和 9 年度 (翌々年度)		令和 10 年度		令和 11 年度	
(Plan)	生活困窮者自立相談支援 事業等業務委託料	5,709 千円		8,600 千円		8,600 千円		8,600 千円		8,600 千円	
	隠岐の島町住居確保給付金	222 千円		333 千円		333 千円		333 千円		333 千円	
	生活困窮者自立支援事業事務費	29 千円		29 千円		29 千円		29 千円		29 千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
事業費		5,960 千円		8,962 千円		8,962 千円		8,962 千円		8,962 千円	
財源内訳	国補助	3,916 千円		5,926 千円		5,926 千円		5,926 千円		5,926 千円	
	県補助	千円		千円		千円		千円		千円	
	起債	千円		千円		千円		千円		千円	
	特定	千円		千円		千円		千円		千円	
	一般財源	2,044 千円		3,036 千円		3,036 千円		3,036 千円		3,036 千円	
目標値	①	15件/年	④			①	15件/年	④			
	②	10件/年	⑤			②	10件/年	⑤			
	③		⑥			③		⑥			

令和 7 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	精神保健事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-17
			健康係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 6 年度事業実績 (Do)					
基本目標	安心して暮らせるまち			町民一人ひとりがつながり支え合うことで、自分らしく生きる喜びを実感できると共に、誰もが自死に追い込まれることのない環境づくりを行い、自死者「0」の町を目指す。その実現に向け官民一体となって「こころの健康づくり」活動に取り組む。				精神保健事業 心の健康づくり講演会 1回 55千円 心の健康キャンペーン 高等学校2校で啓発活動実施 30千円 ゲートキーパー養成研修 2回 5千円 自死対策協議会 25千円					
基本施策	3.互いを支え合う福祉環境の充実を図ります												
重点施策													
関連計画	隠岐の島町健康増進実施計画			【事業概要】									
予算区分	一般会計			款	4	項	目						
指 標	①	ゲートキーパー養成研修受講者 (KPI)		令和 11 年度 目 標 値	800人								
	②												
	③												
	④												
	⑤												
	⑥												
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)									
【①.事業の成果・進捗状況】				相談支援に携わる機会の多い民生委員や事業所等を対象に、計画的にゲートキーパー養成研修を継続して実施する。心の不調、飲酒、睡眠に関しては、講演会の開催、建設業協会による安全大会や地区イベントでの啓発の機会等を通して地道に実施していく。 高等学校と課題を共有し、心の健康づくりキャンペーンの取り組み内容に講話を加え、実施時期を見直す等の改善を図り実施する。中学校の養護教諭と連絡会を通じて各校での取り組みを共有し、役割分担を行いながら啓発に取り組む。									
こころの健康づくりキャンペーンとして、隠岐高校・隠岐水産高校において自死対策に関する啓発活動を行い、教職員を含め約430名に情報提供等を行うことができた。毎年不登校の生徒が現れやすい夏休み前後に実施したことで、心の不調を来した時の相談先や対応について、教職員も含めて効果的に周知ができた。また、ゲートキーパー養成研修会を2回開催し、心の不調に対応できる人材育成が図られている。													
【②.事業の課題】													
うつや自死の要因となる多量飲酒や不十分な睡眠等の、生活習慣の改善を図る取り組みが必要であり、家庭・職場・地域で心身の不調を抱える方に気づき、早期に適切な対応がとれる人材を増やす。また、学校と連携して、生徒や教職員に対し心の健康の保持増進や不調の際の専門相談先等の周知啓発を行う。													
【③.事業の必要性・今後の方向性】													
本町は、毎日の飲酒習慣者や多量飲酒者の割合が高いことから、飲酒や睡眠（生活リズム）等を中心に生活習慣の改善に向けた取り組みを進める必要があり、心身不調者の早期対応を促進するためにも、ゲートキーパー養成研修会を計画的に実施していく必要がある。 また、学校関係者とも連携し、生徒や教職員への啓発活動も継続していく。													
【④.外部評価】				令和5年度評価済									
方向性： 拡大													
今日では、様々な要因や背景による、心疾患や多量飲酒、自死などが社会問題となっています。本事業においては、本町の状況を客観的に見て対策を考える必要があるように感じます。関係機関との連携を効果的に機能させるための仕組みづくりや、悩みを抱える方々の声を聴き、現状を把握する努力が必要ではないでしょうか。 心の健康づくりキャンペーンについては学校の種類や年代で制限せず、子供たちの発達段階に応じて、何度でも啓発活動を行って頂きたいです。また、ゲートキーパー養成研修を実施する際には個人事業所も含めた様々な事業所と幅広く連携し、できるだけ多くの方にゲートキーパーとしての意識を持って頂くことが大切ではないでしょうか。													
								実績額		115千円			
								財源内訳	国補助		千円		
									県補助		45千円		
									起債		千円		
									特定		千円		
								一般財源		70千円			
								実績値	①	173人		④	
									②			⑤	
									③			⑥	

令和 7 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	精神保健事業	担当	保健福祉課	整理 番号	保-17
			健康係		

5.年度別計画		令和 7 年度 (現年度)		令和 8 年度 (翌年度)		令和 9 年度 (翌々年度)		令和 10 年度		令和 11 年度		
事業 内容  (Plan)	精神保健事業 心の健康づくり講演会 1回 ゲートキーパー養成研修会 2回 心の健康づくりキャンペーン 高等学校 2校 137 千円		精神保健事業 心の健康づくり講演会 1回 ゲートキーパー養成研修会 2回 心の健康づくりキャンペーン 高等学校 2校 137 千円		精神保健事業 心の健康づくり講演会 1回 ゲートキーパー養成研修会 2回 心の健康づくりキャンペーン 高等学校 2校 137 千円		精神保健事業 心の健康づくり講演会 1回 ゲートキーパー養成研修会 2回 心の健康づくりキャンペーン 高等学校 2校 137 千円		精神保健事業 心の健康づくり講演会 1回 ゲートキーパー養成研修会 2回 心の健康づくりキャンペーン 高等学校 2校 137 千円		精神保健事業 心の健康づくり講演会 1回 ゲートキーパー養成研修会 2回 心の健康づくりキャンペーン 高等学校 2校 137 千円	
	自死対策協議会開催費等 (第2次自死対策計画策定業務含む) 46 千円		自死対策協議会開催費等 23 千円		自死対策協議会開催費等 23 千円		自死対策協議会開催費等 23 千円		自死対策協議会開催費等 23 千円		自死対策協議会開催費等 23 千円	
	千円		千円		千円		千円		千円		千円	
	千円		千円		千円		千円		千円		千円	
	千円		千円		千円		千円		千円		千円	
	千円		千円		千円		千円		千円		千円	
	千円		千円		千円		千円		千円		千円	
	千円		千円		千円		千円		千円		千円	
	千円		千円		千円		千円		千円		千円	
	千円		千円		千円		千円		千円		千円	
事業費		183 千円		事業費		160 千円		事業費		160 千円		
財源 内訳	国補助	千円		国補助	千円		国補助	千円		国補助	千円	
	県補助	73 千円		県補助	73 千円		県補助	73 千円		県補助	73 千円	
	起債	千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円	
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円	
	一般財源	110 千円		一般財源	87 千円		一般財源	87 千円		一般財源	87 千円	
目標 値	①	800人	④		①	800人	④		①	800人	④	
	②		⑤		②		⑤		②		⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥	

令和 7 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	地域包括支援センター運営事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-7
			地域包括支援係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】		2.令和 6 年度事業実績 (Do)	
基本目標	安心して暮らせるまち			高齢者が元気な状態を保ちながら、住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができるよう支援体制を整備する。		<b>●総合事業</b> ・介護予防・生活支援サービス事業：54,669千円 ・一般介護予防事業：1,849千円（はつらつサロン委託：2か所）（高齢期の備え講座：4回）（百歳体操支援） <b>●包括的支援事業</b> ・総合相談支援業務：41,856千円（相談：507件・訪問件数：1,133件） ・権利擁護業務：1,268千円（成年後見制度中核機関運営） ・介護予防ケアマネジメント業務：4,759千円（年：2,530件） ・在宅医療介護連携事業：3,761千円（多職種連携研修会開催） ・生活支援体制整備事業：17,096千円（生活支援コーディネーター配置：5名） ・認知症総合支援事業：242千円（認知症サポーター養成講座：27名）（認知症初期集中支援チーム） ・地域ケア会議推進事業：12千円（地域ケア会議：54回）	
基本施策	3.互いを支え合う福祉環境の充実を図ります						
重点施策							
関連計画	隠岐の島町総合保健福祉計画			【事業概要】			
予算区分	一般会計	款	3	項	1	目	4
指 標	①	65歳以上の平均自立期間 (KPI)	令和 7 年 度 目 標 値	男	17.80年	女	21.10年
	②	要介護認定率 (KPI)		20%			
	③	認知症サポーター数 (KPI)		1,000人			
	④	地域見守りネットワーク (協議体) の設置数		1か所			
	⑤						
	⑥						
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)			
【①.事業の成果・進捗状況】 高齢者を支える資源に限られる中、要介護者を増やさないため介護予防の取り組み強化に努めた。地域で暮らし続けるための身体機能の維持向上に効果がある「いきいき百歳体操」に取り組む住民が増加した。また認知症予防の一環として国の調査研究事業に協力し全町で認知機能検査に取り組んだ。高齢者の見守り支援に協力いただく事業所を増やし、事業所との連絡会を開催した。				●地域包括支援センター運営事業の主な取り組みについて記載 ・介護予防の中の身体的フレイル予防を図るための「いきいき百歳体操」については、取り組みの効果が顕著に表れることから、今後も取り組む人が増えるよう普及啓発を強化する。 *フレイル：健康と要介護の間の虚弱な状態 ・認知機能検査の結果を受け、ハイリスク者に対して認知症予防活動を展開する。 ・医療介護連携においては、心不全による入院を減らすための取り組みを開始した。心不全管理のポイントを本人、支援者が共有し適切な支援ができるようなツールを作成する。 ・高齢者の見守り支援体制強化のため、高齢者見守りネットワーク事業に参画いただける事業所数を増やす。			
【②.事業の課題】 地域包括ケアシステム構築のための事業は多岐に渡り、課題解決のための取り組みを継続しているところがある。今後しばらく後期高齢者の増加が見込まれることから、限られた医療介護資源のことを考えると、医療介護需要を抑制するための介護予防の取り組み強化を図ることが重要である。							
【③.事業の必要性・今後の方向性】 島根県による人口推計、医療介護需要推計をみると、医療需要は2030年まで、介護需要は2040年まで増加することが予測されている。高齢者の暮らしを支えるための地域包括ケアシステム体制構築に向け、引き続き取り組む必要がある。							
【④.外部評価】 方向性： 拡大 <b>令和4年度評価済</b> 高齢者が地域で安心して生活していくための基盤とも言える重要な事業です。関係機関と連携し、地域の課題に合わせて多様な事業展開を進めていると思います。高齢者見守りネットワーク事業など、大いに期待しています。しかし、高齢化が進む中で、さらなる支援内容の充実と、将来を見据えた新しい取り組みが必要となるのではないのでしょうか。利用者のニーズに合わせた十分なサービスの提供が図れるよう取り組んで下さい。							
実績額		125,512千円					
財 源 内 訳	国補助	千円					
	県補助	千円					
	起債	千円					
	特定	125,512千円					
一般財源		千円					
実 績 値	①	男：17.4年 女：21.4年	④	1か所			
	②	21.10%	⑤				
	③	705人	⑥				

令和 7 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	地域包括支援センター運営事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-7
			地域包括支援係		

5.年度別計画		令和 7 年度 (現年度)		令和 8 年度 (翌年度)		令和 9 年度 (翌々年度)		令和 10 年度		令和 11 年度						
事業内容 (Plan)	介護予防・生活支援サービス事業	53,522 千円		介護予防・生活支援サービス事業		53,522 千円		介護予防・生活支援サービス事業		53,522 千円						
	一般介護予防事業	1,916 千円		一般介護予防事業		1,916 千円		一般介護予防事業		1,916 千円						
	総合相談事業	37,733 千円		総合相談事業		37,733 千円		総合相談事業		37,733 千円						
	権利擁護事業	4,680 千円		権利擁護事業		4,680 千円		権利擁護事業		4,680 千円						
	介護予防ケアマネジメント業務	5,151 千円		介護予防ケアマネジメント業務		5,151 千円		介護予防ケアマネジメント業務		5,151 千円						
	在宅医療介護連携事業	3,760 千円		在宅医療介護連携事業		3,760 千円		在宅医療介護連携事業		3,760 千円						
	生活支援体制整備事業	31,643 千円		生活支援体制整備事業		31,643 千円		生活支援体制整備事業		31,643 千円						
	認知症初期集中支援推進事業	336 千円		認知症初期集中支援推進事業		336 千円		認知症初期集中支援推進事業		336 千円						
	認知症地域支援・ケア向上事業	830 千円		認知症地域支援・ケア向上事業		830 千円		認知症地域支援・ケア向上事業		830 千円						
	地域ケア会議推進事業	95 千円		地域ケア会議推進事業		95 千円		地域ケア会議推進事業		95 千円						
		千円		千円		千円		千円		千円						
		千円		千円		千円		千円		千円						
	事業費	139,666 千円		事業費		139,666 千円		事業費		139,666 千円		事業費		139,666 千円		
	財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円	
		県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円	
起債		千円		起債		千円		起債		千円		起債		千円		
特定		139,666 千円		特定		139,666 千円		特定		139,666 千円		特定		139,666 千円		
一般財源		千円		一般財源		千円		一般財源		千円		一般財源		千円		
目標値	①	17.80年(男)・21.10年(女)	④	1か所	目標値	①	17.80年(男)・21.10年(女)	④	1か所	目標値	①	17.80年(男)・21.10年(女)	④	1か所		
	②	20%	⑤			②	20%	⑤			②	20%	⑤			
	③	750人	⑥			③	850人	⑥			③	900人	⑥			

令和 7 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	竹島対策事業	担当	総務課	整理番号	総-2
			竹島対策室		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 6 年度事業実績 (Do)			
基本目標	安心して暮らせるまち			竹島問題の啓発に向け、町民一体となった事業展開と意識啓発を図ると共に、次の世代へ歴史を継承するため、地域文化の維持、社会全体の繋がりを強くし、竹島問題への理解を深めてもらうことを目的とする。				・竹島調査・資料データ化 3,437千円  ・久見竹島歴史館管理・運営事業 3,369千円  ・隠岐の島町竹島集会、竹島の日 1,451千円  ・竹島啓発事業 1,012千円 久見漁港竹島看板更新 竹島啓発ポスター製作：100枚 竹島作文コンクール展示  ・土産品・商品開発 452千円  ・竹島要望活動 竹島の領有権及び漁業秩序の早期確立 314千円			
基本施策	4.日常生活の安全を確保します										
重点施策	竹島認知ガイド講習事業										
関連計画											
予算区分	一般会計	款	2	項	目	目					
指 標	①	竹島認定ガイド数	令和11年度目標値	15名(累計)							
	②	竹島資料収集施設入館者数		2,000人/年							
	③										
	④										
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)							
【①.事業の成果・進捗状況】 隠岐の島町竹島資料収集施設の開設及び町内での調査事業により、多くの町民、来島者の方に竹島問題を身近に感じていただけており、地域に根ざした啓発活動を関係機関との協働により展開している。				地域の歴史・文化や自然、暮らしや伝統をふまえた案内ができる竹島ガイドの確保に向け、人材育成を図る。  ガイドとして求められるスキルの習得のほか、町内で活躍するうえで欠かせない知識について、実践的に学ぶことができる竹島ガイド人材育成を目的としたプログラムを実施する。 また、町民が親しみをもって参加できるイベントの実施や幅広く竹島問題を扱った啓発活動を実施することで、多様な手法による啓発を継続的に粘り強く実施し、竹島に対する関心や理解の底上げを図る。							
【②.事業の課題】 次世代を担う世代への関心と理解を深め、裾野の広い竹島運動や竹島ガイドによる新たな発見や交流を通じた価値観に触れられる機会の創出。											
【③.事業の必要性・今後の方向性】 竹島問題を風化させない為にも継続した取組が必要である。町として、より多くの情報を発信し、町民参加型の活動を多くすることにより、町民の意識の高揚を図る。 また、国に対しても随時、領有権等の確立に向けた要望を行う。											
【④.外部評価】 方向性： 現状維持 <b>令和3年度評価済</b> 竹島問題の解決のため、取り組んでいかなければならない重要な事業です。竹島問題の解決に向け、県との連携は勿論のこと、国へ直接働きかけるなど引き続き要望活動に取り組んでください。若い方や来島者に積極的に啓発活動を行って下さい。また、資料や竹島を知る語り部の方の情報を、書面だけでなく、映像に残すなど、竹島問題を風化させないようにするべきことも重要と考えます。								実績額		10,035 千円	
実績値		財源内訳		国補助			千円				
				県補助			千円				
				起債			千円				
				特定			6,788 千円				
				一般財源			3,247 千円				
		①	0名(累計)		④						
		②	1,466人		⑤						
		③			⑥						

令和 7 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	竹島対策事業	担当	総務課	整理番号	総-2
			竹島対策室		

5.年度別計画		令和 7 年度 (現年度)		令和 8 年度 (翌年度)		令和 9 年度 (翌々年度)		令和 10 年度		令和 11 年度							
事業内容  (Plan)	竹島関連資料調査事業 調査回数：年4回程度 資料収集整理：年3箱 記録映像	3,437 千円		竹島関連資料調査事業 調査回数：年4回程度 資料収集整理：年3箱 記録映像	3,600 千円		竹島関連資料調査事業 調査回数：年4回程度 資料収集整理：年3箱 記録映像	3,600 千円		竹島関連資料調査事業 調査回数：年4回程度 資料収集整理：年3箱 記録映像	3,600 千円						
	竹島要望・啓発活動事業 ・国への要望活動、竹島の日参加 ・認定ガイド講習、竹島問題を考えるバスツアー ・島根県内・東京での啓発事業 ・根室市との交流事業 ・横断幕リニューアル	5,941 千円		竹島要望・啓発活動事業 ・国への要望活動、竹島の日参加 ・認定ガイド講習、竹島問題を考えるバスツアー ・島根県内・東京での啓発事業 ・根室市との交流事業 ・町内竹島啓発看板設置	4,400 千円		竹島要望・啓発活動事業 ・国への要望活動、竹島の日参加 ・認定ガイド講習、竹島問題を考えるバスツアー ・島根県内・東京での啓発事業 ・根室市との交流事業 ・町内竹島啓発看板設置 ・映像技術を活用した体感する展示	6,900 千円		竹島要望・啓発活動事業 ・国への要望活動、竹島の日参加 ・認定ガイド講習、竹島問題を考えるバスツアー ・島根県内・東京での啓発事業 ・根室市との交流事業 ・ローソク遊覧など観光事業との連携	4,400 千円		竹島要望・啓発活動事業 ・国への要望活動、竹島の日参加 ・認定ガイド講習、竹島問題を考えるバスツアー ・島根県内・東京での啓発事業 ・根室市との交流事業 ・竹島隠岐の島町集会	5,400 千円			
	事業費	9,378 千円		事業費	8,000 千円		事業費	10,500 千円		事業費	8,000 千円		事業費	9,000 千円			
	財源内訳	国補助	千円		国補助	千円		国補助	千円		国補助	千円		国補助	千円		
		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		
		起債	千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円		
		特定	6,207 千円		特定	4,800 千円		特定	7,300 千円		特定	4,800 千円		特定	5,800 千円		
		一般財源	3,171 千円		一般財源	3,200 千円		一般財源	3,200 千円		一般財源	3,200 千円		一般財源	3,200 千円		
	目標値	①	15名(累計)	④		①	15名(累計)	④		①	15名(累計)	④		①	15名(累計)	④	
		②	2,000人	⑤		②	2,000人	⑤		②	2,000人	⑤		②	2,000人	⑤	
③			⑥		③		⑥		③		⑥		③		⑥		

令和 7 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	交通安全対策事業	担当	総務課	整理番号	総-9
			危機管理室		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)								【事業目的】		2.令和 6 年度事業実績 (Do)							
基本目標		安心して暮らせるまち						町民の交通道徳を高め、交通事故を防止するための啓発活動を行うこととて、明るく住みよいまちづくりを推進する。		隠岐自動車練習場運営補助金 6,786千円							
基本施策		4.日常生活の安全を確保します															
重点施策		隠岐高齢者研修施設															
関連計画																	
予算区分		一般会計		款	2	項	1	目	8	交通安全大会開催費 (9月：西郷地区) 158千円							
指 標	①	防災カメラ設置台数 (KPI)		令和 11 年度 目 標 値	40台												
	②	交通死亡事故の発生件数 (KPI)			0件/年												
	③																
	④																
	⑤																
	⑥																
3.事業評価 (Check)								4.改善・見直し (Action)									
【①.事業の成果・進捗状況】 春・秋の交通安全週間に伴う街頭活動、毎月1日・15日の交通安全日の放送、街頭啓発、交通安全大会の開催などにより交通安全に対する意識向上が図られている。								交通事故防止に向けた継続的な街頭活動、危険個所の点検及び改善等により、交通事故の防止を図る。									
【②.事業の課題】 以前は中村地区に交通指導員がいたが、現在は不在となっている。																	
【③.事業の必要性・今後の方向性】 交通指導員は、街頭に立ち地域の子供の見守りや、啓発を行っており、交通安全活動に必要不可欠な人材である。交通指導員の人数を充足し、より多くの地区で交通安全に関する街頭活動や啓発活動を実施する。																	
【④.外部評価】 方向性： 拡大 <span style="color:red">令和5年度評価済</span>								実績額 7,182千円									
本町においては、自家用車が唯一の移動手段となっている高齢者が多く、隠岐自動車教習所の改修は必要であると考えます。一方で、高齢者の交通事故の増加や、疾病・障がいのある方の運転の可否の判断が難しい現状を踏まえ、公共交通機関の充実や相談窓口の設置、車の安全装置の普及など、具体的な事故防止の施策を実施して下さい。啓発活動については、交通安全の意識醸成に繋がっており評価できます。地域住民や事業所等と連携し、より効果的な活動を継続して頂きたいです。 また、防犯カメラの普及に関するニーズ調査を早期に実施し、更なる安全対策に繋げて下さい。								財源内訳		国補助 千円		県補助 千円		起債 千円		特定 千円	
								一般財源		7,182千円		実績値		① 40台		④	
								③				⑥					

令和 7 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	交通安全対策事業	担当	総務課	整理 番号	総-9
			危機管理室		

5.年度別計画		令和 7 年度 (現年度)		令和 8 年度 (翌年度)		令和 9 年度 (翌々年度)		令和 10 年度		令和 11 年度		
事業 内容  (Plan)	隠岐自動車練習場運営補助金		7,716 千円		隠岐自動車練習場運営補助金		7,716 千円		隠岐自動車練習場運営補助金		7,716 千円	
	交通安全大会開催費(都万地区)		105 千円		交通安全大会開催費(五箇地区)		170 千円		交通安全大会開催費(都万地区)		105 千円	
			千円				千円				千円	
			千円				千円				千円	
			千円				千円				千円	
			千円				千円				千円	
			千円				千円				千円	
			千円				千円				千円	
			千円				千円				千円	
			千円				千円				千円	
事業費		7,821 千円		事業費		7,821 千円		事業費		7,821 千円		
財源 内訳	国補助	千円		国補助	千円		国補助	千円		国補助	千円	
	県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円	
	起債	千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円	
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円	
	一般財源	7,821 千円		一般財源	7,821 千円		一般財源	7,886 千円		一般財源	7,821 千円	
目標 値	①	42台	④		①	44台	④		①	48台	④	
	②	0件	⑤		②	0件	⑤		②	0件	⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥	

事業名	消防団活動事業	担当	総務課	整理 番号	総-11
			危機管理室		

<b>1.総合振興計画基本情報 (Plan)</b>				【事業目的】 消防団員の組織力向上を図ることで、住民が安心して暮らせるまちづくりを推進する。				<b>2.令和 6 年度事業実績 (Do)</b>					
基本目標		安心して暮らせるまち		【事業概要】 消防団員の装備品（防火衣など）を整備するとともに、訓練として消防夏季訓練や出初式を行う。 住民への意識啓発として春・秋・年末の火災予防運動巡回を行う。				消防団員装備品整備費（防火衣） 960千円					
基本施策		4.日常生活の安全を確保します						夏季訓練・操法大会費 290千円					
重点施策								消防団出初式開催費 74千円					
関連計画		隠岐の島町地域防災計画・隠岐の島町水防計画											
予算区分		一般会計		款	9	項	1	目	2				
指 標	①	消防団員の充足率 (KPI)		令 和 11 年 度 目 標 値	100%								
	②	火災の発生件数			5件未満								
	③												
	④												
	⑤												
	⑥												
<b>3.事業評価 (Check)</b>						<b>4.改善・見直し (Action)</b>							
【①.事業の成果・進捗状況】 消防本部より遠い地域や山林火災等の水利の少ない箇所での消防団員による初期消火活動ができていたため、令和6年度に発生した9件の火災が大火災になることはなかった。						地域での団員の掘り起こしの為に広報等で周知する。また、幹部、班長の計画的な世代交代を促す。							
【②.事業の課題】 新規入団者が減少し、団員数が定員を満たしていない。 消防庁が定める消防団の装備の基準に基づき配備する必要がある装備品等が不足しており、早急に配備する必要がある。													
【③.事業の必要性・今後の方向性】 消防団員の安全確保のため、装備品（防火衣・切創手袋など）を整備する。また、現消防団員を通じ、新たな団員の加入を推進し、本町の広報でPRをして町民に隠岐の島町消防団について知ってもらう。県消防操法大会参加と町消防操法大会を隔年で行っていたが、令和5年度からは小型ポンプの県操法大会が4年ごとの開催になったため、県の操法大会の前年に町操法大会を実施する。（県操法大会：令和6年度・10年度、町操法大会：令和5年度・9年度）													
【④.外部評価】 方向性：													
						実績額		1,324 千円					
						財 源 内 訳	国補助		千円				
							県補助		千円				
							起債		千円				
							特定		504 千円				
							一般財源		820 千円				
実績値						①	92%		④				
						②	9件		⑤				
						③			⑥				

令和 7 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	消防団活動事業	担当	総務課	整理 番号	総-11
			危機管理室		

5.年度別計画		令和 7 年度 (現年度)	令和 8 年度 (翌年度)	令和 9 年度 (翌々年度)	令和 10 年度	令和 11 年度		
事業 内容  (Plan)	消防団装備品整備費(ジェットシューター等)	2,391 千円	4,600 千円	5,000 千円	6,482 千円	2,000 千円		
	夏季訓練・消防団出初式開催費	101 千円	101 千円	500 千円	101 千円	101 千円		
		千円	千円	千円	1,500 千円	千円		
		千円	千円	千円	千円	千円		
		千円	千円	千円	千円	千円		
		千円	千円	千円	千円	千円		
		千円	千円	千円	千円	千円		
		千円	千円	千円	千円	千円		
		千円	千円	千円	千円	千円		
		千円	千円	千円	千円	千円		
事業費	2,492 千円	4,701 千円	5,500 千円	8,083 千円	2,101 千円			
財源内訳	国補助	千円	1,533 千円	1,666 千円	2,126 千円	666 千円		
	県補助	千円	千円	千円	千円	千円		
	起債	千円	千円	千円	千円	千円		
	特定	千円	千円	千円	千円	千円		
	一般財源	2,492 千円	3,168 千円	3,834 千円	5,957 千円	1,435 千円		
目標値	①	93%	④		①	98%	④	
	②	5件未満	⑤		②	5件未満	⑤	
	③		⑥		③		⑥	
目標値	①	95%	④		①	96%	④	
	②	5件未満	⑤		②	5件未満	⑤	
	③		⑥		③		⑥	
目標値	①	95%	④		①	95%	④	
	②	5件未満	⑤		②	5件未満	⑤	
	③		⑥		③		⑥	
目標値	①	100%	④		①	98%	④	
	②	5件未満	⑤		②	5件未満	⑤	
	③		⑥		③		⑥	

事業名	消防施設維持管理事業	担当	総務課	整理 番号	総-12
			危機管理室		

<b>1.総合振興計画基本情報 (Plan)</b>				<b>【事業目的】</b>				<b>2.令和 6 年度事業実績 (Do)</b>			
基本目標		安心して暮らせるまち		消防車両及び車庫を整備し、町民の生命及び財産を守り、安心して安全な生活を送ることができるまちづくりを推進する。				西町消防車庫移転工事 10,321千円			
基本施策		4.日常生活の安全を確保します									
重点施策											
関連計画		隠岐の島町地域防災計画・隠岐の島町水防計画		<b>【事業概要】</b>							
予算区分		一般会計		消防団に配備している消防車両のうち20台以上が20年以上経過しているため古い車両から随時更新する。 各班の消防車庫を整備する。							
指 標	①	消防団員の充足率 (KPI)		令 和 11 年 度 目 標 値	100%						
	②	火災の発生件数			5件未満						
	③										
	④										
	⑤										
	⑥										
<b>3.事業評価 (Check)</b>				<b>4.改善・見直し (Action)</b>							
【①.事業の成果・進捗状況】 消防車両及び車庫は、12分団・48台配置されており、消防本部より遠い地域における初期消火活動にいち早く対応できている。				車両台帳を基に48台の車両を年2台(隔年4台)のペースで定期的に更新を行いながら、効率的な配置となるよう今後も検討していく。 また、オートマ限定免許所持者が増加傾向にあるので、今後の整備はオートマ車にする。							
【②.事業の課題】 令和6年度末時点で20年を経過した車両が27台(内、25年経過車両台数：10台)あり全体の56%を占めており、定期的な更新が必要である。また、オートマ限定免許所持者が増加傾向にあるが、オートマ車は3台と少ない。 老朽化によりシャッター等が故障している車庫があり、修理を要する。											
【③.事業の必要性・今後の方向性】 今後も消防車両は地域における初期消火活動として重要な役割を担っており、継続して整備する。											
【④.外部評価】 方向性：								実績額		10,321 千円	
				財 源 内 訳		国補助		千円			
						県補助		千円			
						起債		8,900 千円			
						特定		1,421 千円			
				一般財源		千円					
実績値		①	92%		④						
		②	9件		⑤						
		③			⑥						

令和 7 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	消防施設維持管理事業	担当	総務課	整理 番号	総-12
			危機管理室		

5.年度別計画		令和 7 年度 (現年度)		令和 8 年度 (翌年度)		令和 9 年度 (翌々年度)		令和 10 年度		令和 11 年度														
事業 内容  (Plan)	消防車庫整備事業 (5か所:飯田, 東郷, 布施, 中村, 南方)	1,828 千円		55,000 千円		10,000 千円		55,000 千円		300 千円														
	消防車庫整備事業(港町)	1,100 千円		千円		千円		千円		千円														
		千円		千円		千円		千円		千円														
		千円		千円		千円		千円		千円														
		千円		千円		千円		千円		千円														
		千円		千円		千円		千円		千円														
		千円		千円		千円		千円		千円														
		千円		千円		千円		千円		千円														
		千円		千円		千円		千円		千円														
		千円		千円		千円		千円		千円														
事業費	2,928 千円		事業費	55,000 千円		事業費	10,000 千円		事業費	55,000 千円		事業費	300 千円											
財源 内訳	国補助	千円		財源 内訳	国補助	千円		財源 内訳	国補助	千円		財源 内訳	国補助	千円										
	県補助	千円		財源 内訳	県補助	千円		財源 内訳	県補助	千円		財源 内訳	県補助	千円										
	起債	千円		財源 内訳	起債	55,000 千円		財源 内訳	起債	55,000 千円		財源 内訳	起債	千円										
	特定	千円		財源 内訳	特定	千円		財源 内訳	特定	千円		財源 内訳	特定	千円										
	一般財源	2,928 千円		財源 内訳	一般財源	千円		財源 内訳	一般財源	千円		財源 内訳	一般財源	300 千円										
目標 値	①	93%	④		目標 値	①	95%	④		目標 値	①	96%	④		目標 値	①	98%	④		目標 値	①	100%	④	
	②	5件未満	⑤		目標 値	②	5件未満	⑤		目標 値	②	5件未満	⑤		目標 値	②	5件未満	⑤		目標 値	②	5件未満	⑤	
	③		⑥		目標 値	③		⑥		目標 値	③		⑥		目標 値	③		⑥		目標 値	③		⑥	

事業名	防火水槽整備事業	担当	総務課	整理番号	総-13
			危機管理室		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)						【事業目的】						2.令和 6 年度事業実績 (Do)					
基本目標		安心して暮らせるまち				消火に伴う水利として、豊富な水量を蓄える防火水槽を整備することで、町民の生命及び財産を守り、安心して安全な生活を送ることができるまちづくりを推進する。						防火水槽設置工事用地購入(有木) 2,544千円					
基本施策		4.日常生活の安全を確保します															
重点施策																	
関連計画		隠岐の島町地域防災計画				【事業概要】											
予算区分		一般会計		款	9	項	1	目	3	消火栓等からの消防水利確保が困難な地域に防火水槽を設置する。							
指 標	①	消防団員の充足率 (KPI)			令 和 11 年 度 目 標 値	100%											
	②	火災の発生件数				5件未満											
	③																
	④																
	⑤																
	⑥																
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)											
【①. 事業の成果・進捗状況】 防火水槽の整備により、水利の確保が進んでいる。						防火水槽は消火活動に不可欠な水利のため、周辺住民が安心して安全な生活を送るために整備及び改修が必要である。											
【②. 事業の課題】 現在の防火水槽は、40㎡が主流であるが、町内には12㎡の容量の少ない溜め池の防火水槽が残っている。溜め池は蓋がないため、周辺住民から虫が湧くと苦情が来ている。 また、標識が経年劣化してなくなっている箇所もあり、整備が必要である																	
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 水利が不足している地域に設置していく。蓋の無い溜め池型から蓋付きの型に変更していく。																	
【④. 外部評価】 方向性：																	
						実績額		2,544 千円									
						財 源 内 訳	国補助	千円									
							県補助	2,207 千円									
							起債	千円									
							特定	千円									
							一般財源	337 千円									
実績値						①	92%		④								
						②	9件		⑤								
						③			⑥								

令和 7 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	防火水槽整備事業	担当	総務課	整理 番号	総-13
			危機管理室		

5.年度別計画		令和 7 年度 (現年度)		令和 8 年度 (翌年度)		令和 9 年度 (翌々年度)		令和 10 年度		令和 11 年度														
事業 内容  (Plan)	防火水槽整備事業(1基)有木		17,965 千円		防火水槽解体工事(1基)中村		2,000 千円		防火水槽標識整備事業(5基)		1,000 千円		防火水槽整備設計事業(1基)布施		5,000 千円		防火水槽整備事業(1基)布施		16,000 千円					
			千円		防火水槽標識整備事業(5基)		1,000 千円		千円		防火水槽標識整備事業(5基)		1,000 千円		千円		防火水槽標識整備事業(5基)		1,000 千円					
			千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円					
			千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円					
			千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円					
			千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円					
			千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円					
			千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円					
			千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円					
			千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円					
事業費		17,965 千円		事業費		3,000 千円		事業費		1,000 千円		事業費		6,000 千円		事業費		17,000 千円						
財源 内訳	国補助	千円		財源 内訳	国補助	千円		財源 内訳	国補助	千円		財源 内訳	国補助	千円		財源 内訳	国補助	千円						
	県補助	1,584 千円			県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円						
	起債	16,300 千円			起債	千円			起債	千円			起債	5,000 千円			起債	16,000 千円						
	特定	千円			特定	千円			特定	千円			特定	千円			特定	千円						
	一般財源	81 千円			一般財源	3,000 千円			一般財源	1,000 千円			一般財源	1,000 千円			一般財源	1,000 千円						
目標 値	①	93%	④		目標 値	①	95%	④		目標 値	①	96%	④		目標 値	①	98%	④		目標 値	①	100%	④	
	②	5件未満	⑤			②	5件未満	⑤			②	5件未満	⑤			②	5件未満	⑤			②	5件未満	⑤	
	③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥	

事業名	消火栓整備事業	担当	総務課	整理 番号	総-14
			危機管理室		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 6 年度事業実績 (Do)				
基本目標	安心して暮らせるまち			地域における初期消火、住宅密集地における水利を確保することで、町民の生命及び財産を守り、安心して安全な生活を送ることができるまちづくりを推進する。				消火栓整備事業 (6基) 神米 (2基) 1,705千円 岬町 (1基) 682千円 城北町 (1基) 872千円 下西 (1基) 853千円 西田 (1基) 1,111千円 消火栓備品整備事業 (消火栓ボックス8セット) 1,122千円				
基本施策	4.日常生活の安全を確保します											
重点施策												
関連計画	隠岐の島町地域防災計画			【事業概要】								
予算区分	一般会計	款	9	項	1	目	3					
指 標	①	消防団員の充足率 (KPI)		令 和 11 年 度 目 標 値	100%							
	②	火災の発生件数			5件未満							
	③											
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)								
【①.事業の成果・進捗状況】				私有地に設置してある既存施設について、今後新設、更新の場合は公有地に設置を検討する。								
消火栓設置に伴い、住民の方々の安心安全が図られた。また、放水訓練により防災意識の向上が図られた。												
【②.事業の課題】												
老朽化が進み修繕更新が必要となっている。定期的な設備点検では特に問題がなかった設備も修繕の必要が生じている。 既存施設の設置場所が私有地となっている箇所がある。												
【③.事業の必要性・今後の方向性】												
初期消火を行う際には必要な設備であり、被害を最小限に食い止めるためにも今後も継続的な整備・修繕が必要である。												
【④.外部評価】 方向性:												
								実績額		6,345 千円		
								財 源 内 訳	国補助	千円		
									県補助	千円		
									起債	5,200 千円		
									特定	千円		
								一般財源	1,145 千円			
								実 績 値	①	92%	④	
									②	9件	⑤	
									③		⑥	

令和 7 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	消火栓整備事業	担当	総務課	整理 番号	総-14
			危機管理室		

5.年度別計画		令和 7 年度 (現年度)		令和 8 年度 (翌年度)		令和 9 年度 (翌々年度)		令和 10 年度		令和 11 年度									
事業 内容  (Plan)	消火栓整備事業(10基)	9,900 千円		消火栓整備事業(10基)	9,900 千円		消火栓整備事業(10基)	9,900 千円		消火栓整備事業(10基)	9,900 千円								
	消火栓備品整備事業	1,100 千円		消火栓備品整備事業	1,100 千円		消火栓備品整備事業	1,100 千円		消火栓備品整備事業	1,100 千円								
		千円			千円			千円			千円								
		千円			千円			千円			千円								
		千円			千円			千円			千円								
		千円			千円			千円			千円								
		千円			千円			千円			千円								
		千円			千円			千円			千円								
		千円			千円			千円			千円								
		千円			千円			千円			千円								
事業費		11,000 千円		事業費		11,000 千円		事業費		11,000 千円		事業費		11,000 千円					
財源 内訳	国補助	千円		財源 内訳	国補助	千円		財源 内訳	国補助	千円		財源 内訳	国補助	千円					
	県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円					
	起債	9,900 千円			起債	9,900 千円			起債	9,900 千円			起債	9,900 千円					
	特定	千円			特定	千円			特定	千円			特定	千円					
	一般財源	1,100 千円			一般財源	1,100 千円			一般財源	1,100 千円			一般財源	1,100 千円					
目標 値	①	93%	④		目標 値	①	95%	④		目標 値	①	96%	④		目標 値	①	98%	④	
	②	5件未満	⑤			②	5件未満	⑤			②	5件未満	⑤			②	5件未満	⑤	
	③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥	

事業名	防災対策事業	担当	総務課	整理番号	総-15
			危機管理室		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 6 年度事業実績 (Do)			
基本目標	安心して暮らせるまち			災害の防止及び被害軽減等諸施策に関する事項を総合的に定め、防災活動の効果的な実施を図ることで、町民の生命、身体及び財産を守り、安心して安全なまちづくりを推進する。				防災用備蓄品 ・即席みそ汁 200食 ・即席卵スープ 200食 ・即席オニオンスープ 200食 ・液体ミルク 48本 ・避難所用間仕切り 8個 798千円			
基本施策	4.日常生活の安全を確保します										
重点施策				【事業概要】 近年は、全国各地において大規模な災害が発生しており、本町においても、隠岐の島町地域防災計画に基づき、災害時に対応できるよう備蓄等の整備を行う。 また、災害発生時の対応を迅速かつ確実に遂行するために各種計画やマニュアルの作成、災害時の応援協定などの締結を行う。				自主防災組織設立支援 77千円  クーリングシェルター指定 33千円			
関連計画	隠岐の島町地域防災計画										
予算区分	一般会計	款	9	項	1	目	4				
指 標	①	自主防災組織率 (KPI)		令和11年度目標値	30%						
	②	防災訓練の実施数 (KPI)			10件/年						
	③										
	④										
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)							
【①.事業の成果・進捗状況】 計画に基づく物資購入により備蓄品（食料・資機材）が確保されつつある。また、備蓄品を各支所、防災倉庫、総合体育館へ分散備蓄をしている。				防災ハザードマップや防災パンフレットの配布により、町民に対する防災情報の提供や啓発に繋がっている。これらを使って防災訓練や学習会をしたいという声が多くあり、町民の防災意識にも影響しているものと思われる。 引き続き、自助・共助の重要性について強く訴え、自主防災組織の新規設立、既存組織の強化を図る。							
【②.事業の課題】 個別避難計画や人的・物的資源の支援を受け入れることを目的とした計画などの各種計画の作成が未完了であるため、計画的に作成を進める。											
【③.事業の必要性・今後の方向性】 離島という地理的な条件を考え、備蓄品の確保は必須であるため、継続的な購入を行う。 頻発、激甚化する災害に対し、自助・共助の意識を町民の皆様に強く持っていただく出前講座(訓練込み)の計画及び実施を継続的に行い、自主防災組織未設立の地区においては加入に向けて助言を行う。また、有事の際の対応をより迅速かつ確実にするため、個別避難計画含めた各種計画の作成を進める。											
【④.外部評価】 方向性： 拡大 <b>令和3年度評価済</b> 町民の生命、身体、及び財産を守り安心安全なまちづくりを推進するために必要な事業です。 講演会などで知識を得ることも大切ですが、災害発生時に備えておくべき情報の周知が遅れていることから町民の災害時の意識は低いと感じます。災害意識を高め、かつ、災害時に備えるため、学校、地域、関係機関との組織的で広域的な防災訓練の実施、また学校、地域などで実施する個別の防災訓練への支援をするべきと考えます。								実績額		908千円	
				実績値		国補助		千円			
						県補助		千円			
						起債		千円			
						特定		千円			
						一般財源		908千円			
				①	24.50%		④				
				②	8件/年		⑤				
				③			⑥				

令和 7 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	防災対策事業	担当	総務課	整理 番号	総-15
			危機管理室		

5.年度別計画		令和 7 年度 (現年度)	令和 8 年度 (翌年度)	令和 9 年度 (翌々年度)	令和 10 年度	令和 11 年度			
事業 内容  (Plan)	災害用備蓄品 (非常食)	500 千円	2,548 千円	2,548 千円	2,548 千円	2,548 千円			
	避難所用備蓄品 (寝袋)	1,000 千円	1,000 千円	1,000 千円	1,000 千円	1,000 千円			
	防災行政無線屋外局移設工事	5,195 千円	千円	千円	千円	千円			
	Jアラート受信機更新	2,948 千円	千円	千円	千円	千円			
	防災行政無線システム支所間ネットワーク構築	1,782 千円	千円	千円	千円	千円			
		千円	千円	千円	千円	千円			
		千円	千円	千円	千円	千円			
		千円	千円	千円	千円	千円			
		千円	千円	千円	千円	千円			
		千円	千円	千円	千円	千円			
事業費	11,425 千円	事業費	3,548 千円	事業費	3,548 千円	事業費	3,548 千円		
財源 内 訳	国補助	千円	財源 内 訳	国補助	千円	財源 内 訳	国補助	千円	
	県補助	千円	財源 内 訳	県補助	千円	財源 内 訳	県補助	千円	
	起債	8,000 千円	財源 内 訳	起債	千円	財源 内 訳	起債	千円	
	特定	千円	財源 内 訳	特定	千円	財源 内 訳	特定	千円	
	一般財源	3,425 千円	財源 内 訳	一般財源	3,548 千円	財源 内 訳	一般財源	3,548 千円	
目 標 値	①	30%	④		目 標 値	①	30%	④	
	②	10件	⑤		目 標 値	②	10件	⑤	
	③		⑥		目 標 値	③		⑥	

事業名	(新)防災行政無線整備事業	担当	総務課	整理 番号	総-16
			危機管理室		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 6 年度事業実績 (Do)					
基本目標		安心して暮らせるまち		防災行政無線を整備し、防災情報の迅速確実な伝達を図ることで、町民の生命、身体及び財産を守り、安心して安全なまちづくりを推進する。				令和6年度実績無し					
基本施策		4.日常生活の安全を確保します											
重点施策													
関連計画		隠岐の島町地域防災計画		【事業概要】				本町では防災行政無線戸別受信機や屋外受信機を設置しているが、地形等により電波が入りにくい地区、音が聞こえにくい地区がある。そうした地区の受信環境を改善するため、再送信局や拡声器を新たに設置する。					
予算区分		一般会計		款	9	項	1					目	4
指 標	①			令和 11 年度 目 標 値									
	②												
	③												
	④												
	⑤												
⑥													
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)									
【①.事業の成果・進捗状況】													
地区の受信状況を調査し、再送信局等の設置箇所を決定した。設置時期について業者と調整をしている。													
【②.事業の課題】													
【③.事業の必要性・今後の方向性】													
防災行政無線は、住民へ避難勧告等の発令や避難所開設といった防災に関する情報の主たる伝達手段であるため、整備が欠かせないものである。設備の老朽化や周辺環境の変化などにより、受信環境が悪化した場合は適宜設備を改修していく。													
【④.外部評価】 方向性:													
実績額		千円		実績値		千円							
財 源 内 訳	国補助	千円		①	④								
	県補助	千円		②	⑤								
	起債	千円		③	⑥								
	特定	千円											
	一般財源	千円											

令和 7 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	(新)防災行政無線整備事業	担当	総務課	整理 番号	総-16
			危機管理室		

5.年度別計画		令和 7 年度 (現年度)	令和 8 年度 (翌年度)	令和 9 年度 (翌々年度)	令和 10 年度	令和 11 年度
事業 内容  (Plan)	防災行政無線再送信局設置(那久)	6,413 千円	千円	千円	千円	千円
	防災行政無線簡易中継局設置(油井)	12,287 千円	千円	千円	千円	千円
	防災行政無線拡声設備設置(犬来)	383 千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円
事業費		19,083 千円	千円	千円	千円	千円
財源 内訳	国補助	千円	千円	千円	千円	千円
	県補助	千円	千円	千円	千円	千円
	起債	19,000 千円	千円	千円	千円	千円
	特定	千円	千円	千円	千円	千円
	一般財源	83 千円	千円	千円	千円	千円
目標 値	①		④		①	
	②		⑤		②	
	③		⑥		③	

事業名	消費者対策事業	担当	地域振興課	整理番号	地-4
			政策企画係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 6 年度事業実績 (Do)						
基本目標	安心して暮らせるまち			複雑・多様化する消費者被害等から町民を守るため、啓発活動を通して、町民一人一人の問題意識を高める。  【事業概要】 啓発活動を実施する。 町内イベントにおける啓発グッズの配布 広報誌等(広報、お知らせ便、HP)による啓発 消費者教育を実施する。 町内の児童・生徒を対象に消費者教育を実施				啓発グッズ作成 40千円  成年年齢引き下げに伴う生徒への消費者教育講座 隠岐高校  広報誌等による啓発 広報誌 1回 お知らせ便 1回 町内放送 1回  ネットワーク会議による啓発 1回  啓発グッズの配布 町内イベント 2回 (会場：西郷地区、都万地区) 町内の高校生3年生 1回 (成年年齢引き下げ啓発)						
基本施策	4.日常生活の安全を確保します													
重点施策														
関連計画	第6期島根県消費者基本計画													
予算区分	一般会計			款	2	項	1	目	4					
指 標	①	広報誌等による啓発回数		令和11年度目標値	6回/年									
	②													
	③													
	④													
	⑤													
	⑥													
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)										
【①.事業の成果・進捗状況】 消費者問題研究協議会との連盟で啓発物を作成し、町内イベントや町内高等学校へ配布を行った。また、消費者見守りネットワーク会議での意見交換により、関係部署・機関との連携強化に繋がった。				・本町でも高額被害が相次いで発生しており、特殊詐欺防止のための迅速な啓発活動を行う。 ・広報誌や町ホームページへの掲載記事の充実を図る。 ・消費者教育の機会を設ける。				相談件数 隠岐の島町：3件 島根県：36件 (町民から県への相談件数)  職員向け研修：1件						
【②.事業の課題】 AI等のIT技術の進歩により、詐欺の手口が複雑・高度化しており、被害が拡大している。また、消費者問題研究協議会の活動予算として活用している県の助成金が本年度で終了するため、同水準での啓発活動が維持できない可能性がある。														
【③.事業の必要性・今後の方向性】 全国的にも特殊詐欺被害件数が増加しており、本町も例外ではない。引き続き啓発活動を行い、被害の未然防止に努める。また、消費者問題研究協議会の活動予算確保のため、県や関係機関との情報共有を行う。														
【④.外部評価】 方向性： 現状維持 <span style="color:red">令和5年度評価済</span> 消費者被害の中でも、特殊詐欺被害の手口は年々多様化しており、子供から高齢者まで、身近に落とし穴があるということを広く啓発していく必要があると考えます。学校における消費者教育の推進及び地域のショッピングセンターや商店、ATM等、様々な場所での積極的な啓発活動により、消費者とその家族に対する効果的な注意喚起に繋がるのではないのでしょうか。また、安心安全な消費行動の一つとして、島内で購入できるものは、地元の商店や企業での購入を推奨すべきと考えます。														
								実績額		40千円				
								財源内訳	国補助	千円				
									県補助	千円				
									起債	千円				
									特定	千円				
								一般財源	40千円					
								実績値	①	8回/年		④		
									②			⑤		
									③			⑥		

令和 7 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	消費者対策事業	担当	地域振興課	整理 番号	地-4
			政策企画係		

5.年度別計画				令和 7 年度 (現年度)				令和 8 年度 (翌年度)				令和 9 年度 (翌々年度)				令和 10 年度				令和 11 年度												
事業 内容  (Plan)	啓発活動 ・啓発用品購入 イベント配布、窓口設置 ・広報等による啓発 広報(年1回)お知らせ便(年3回) HP(随時) ・消費者教育の機会の提供				30 千円				啓発活動 ・啓発用品購入 イベント配布、窓口設置 ・広報等による啓発 広報(年1回)お知らせ便(年3回) HP(随時) ・消費者教育の機会の提供				30 千円				啓発活動 ・啓発用品購入 イベント配布、窓口設置 ・広報等による啓発 広報(年1回)お知らせ便(年3回) HP(随時) ・消費者教育の機会の提供				30 千円				啓発活動 ・啓発用品購入 イベント配布、窓口設置 ・広報等による啓発 広報(年1回)お知らせ便(年3回) HP(随時) ・消費者教育の機会の提供				30 千円			
					千円								千円								千円											
					千円								千円								千円											
					千円								千円								千円											
					千円								千円								千円											
					千円								千円								千円											
					千円								千円								千円											
					千円								千円								千円											
					千円								千円								千円											
					千円								千円								千円											
事業費				30 千円				事業費				30 千円				事業費				30 千円				事業費				30 千円				
財源 内訳	国補助		千円		財源 内訳	国補助		千円		財源 内訳	国補助		千円		財源 内訳	国補助		千円		財源 内訳	国補助		千円									
	県補助		千円			県補助		千円			県補助		千円			県補助		千円			県補助		千円									
	起債		千円			起債		千円			起債		千円			起債		千円			起債		千円									
	特定		千円			特定		千円			特定		千円			特定		千円			特定		千円									
	一般財源		30 千円			一般財源		30 千円			一般財源		30 千円			一般財源		30 千円			一般財源		30 千円									
目標 値	①	6回/年	④		目標 値	①	6回/年	④		目標 値	①	6回/年	④		目標 値	①	6回/年	④		目標 値	①	6回/年	④									
	②		⑤			②		⑤			②		⑤			②		⑤			②		⑤									
	③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥									

令和 7 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	防犯灯管理事務事業	担当	施設管理課	整理番号	施-3
			施設管理係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 6 年度事業実績 (Do)								
基本目標		安心して暮らせるまち		道路照明灯及び防犯灯の更新及び新設を順次行うことで、夜間の事件・事故防止及び防犯灯の長寿命化と維持管理の削減を図る。				道路照明灯LED化更新 LED灯 90基 4,950千円 防犯灯新設 LED灯 8基 486千円								
基本施策		4.日常生活の安全を確保します														
重点施策																
関連計画				【事業概要】												
予算区分		一般会計		道路照明灯LED化更新事業												
		款		2		項		1		目		3				
指 標	①	交通事故の発生件数 (KPI)		令和 6 年 度 目 標 値	0件/年		令和5年度以降は概ね蛍光灯のLED化に移行。		令和7年度 30基		令和8年度 30基		令和9年度 30基			
	②	道路照明灯・防犯灯LED化			836基 (累計)		令和10年度 30基		令和11年度 30基							
	③	通学路等防犯灯新設			82基 (累計)		通学路等防犯灯新設事業									
	④						要望があった箇所へ順次防犯灯を設置する。									
	⑤						令和7年度 5基		令和8年度 5基		令和9年度 5基					
	⑥						令和10年度 5基		令和11年度 5基							
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)												
【①. 事業の成果・進捗状況】				令和6年度より蛍光灯からLEDに更新する事業を進めている。修繕においても灯具の腐食状況や、交換が必要と思われる場合は更新している。近年中に蛍光灯の生産終了があるが、30基/年の更新を計画し、事業費の平準化及び維持管理費の削減を行っていく。												
蛍光灯からLEDに更新する事業を開始し、経費の削減及び長寿命化が図られた。引き続き、LED灯への更新及び新設を進め、維持管理費の削減及び夜間の事件・事故防止に向け進めていく。																
【②. 事業の課題】																
本町で管理している防犯灯において、蛍光灯による防犯灯が多数ある。計画的かつ速やかにLED灯へ更新することで維持管理費の削減に繋がるが、地域事情や、灯具の生産状況などを考慮し、どの地域・範囲から更新していくか、また、予算状況による設置基数が課題である。通学路等の防犯灯設置については要望が多い。設置基準に従って速やかに防犯灯を設置する必要がある。																
【③. 事業の必要性・今後の方向性】																
夜間の事件・事故を防止するため、防犯灯を設置していくことは必要である。また、蛍光灯をLED灯にすることで、長寿命化と維持管理費の削減を図ることができる。																
【④. 外部評価】				令和4年度評価済												
方向性：		現状維持														
夜間における事故及び犯罪被害の未然防止のために、必要な事業です。防犯灯の設置にあたっては、地域からの要望のみならず、通学路など真に必要性の高い場所を精査し、行って下さい。																
また、町民の見守りのため、防犯カメラの普及や、地域自治会及び関係機関とのさらなる連携も必要と考えます。																
								実績額		5,436 千円						
								財 源 内 訳	国補助		千円					
									県補助		千円					
									起債		千円					
									特定		5,100 千円					
									一般財源		336 千円					
								実 績 値	①		④					
									②		⑤					
									③		⑥					

令和 7 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	防犯灯管理事務事業	担当	施設管理課	整理 番号	施-3
			施設管理係		

5.年度別計画		令和 7 年度 (現年度)		令和 8 年度 (翌年度)		令和 9 年度 (翌々年度)		令和 10 年度		令和 11 年度					
事業 内容  (Plan)	道路照明灯LED化更新工事 30基		2,000 千円		道路照明灯LED化更新工事 30基		2,000 千円		道路照明灯LED化更新工事 30基		2,000 千円				
	通学路等防犯灯新設工事 5基		500 千円		通学路等防犯灯新設工事 5基		500 千円		通学路等防犯灯新設工事 5基		500 千円				
			千円				千円				千円				
			千円				千円				千円				
			千円				千円				千円				
			千円				千円				千円				
			千円				千円				千円				
			千円				千円				千円				
			千円				千円				千円				
			千円				千円				千円				
事業費		2,500 千円		事業費		2,500 千円		事業費		2,500 千円		事業費		2,500 千円	
財源 内訳	国補助	千円		財源 内訳	国補助	千円		財源 内訳	国補助	千円		財源 内訳	国補助	千円	
	県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円	
	起債	千円			起債	千円			起債	千円			起債	千円	
	特定	千円			特定	千円			特定	千円			特定	千円	
	一般財源	2,500 千円			一般財源	2,500 千円			一般財源	2,500 千円			一般財源	2,500 千円	
目標 値	①	0件	④		目標 値	①	0件	④		目標 値	①	0件	④		
	②	716基	⑤			②	746基	⑤			②	806基	⑤		
	③	62基	⑥			③	67基	⑥			③	77基	⑥		

事業名	災害に強く安全安心な道路整備事業	担当	建設課	整理 番号	建-3
			土木係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 6 年度事業実績 (Do)					
基本目標		安心して暮らせるまち		地震や頻発する風水害・土砂災害に対する防災対策をし、道路利用者にとって、安全安心な道づくりを目指す。				大社分院通り電線地中化事業 (令和7年度へ一部繰越) ・無電柱化測量設計 一式 25,872千円 中条152号線冠水対策事業 ・冠水対策工事 L=70m 32,933千円 事務費 2,266千円					
基本施策		4.日常生活の安全を確保します											
重点施策													
関連計画				【事業概要】									
災害防除事業 ・測量設計業務、用地及び補償費 ・法面対策工事 [野田線(犬来)L=1450m、吉田名田線L=50m、布施港湾線L=40m、西郷125号線(中町)L=110m、中村漁港線L=200m] ・冠水対策工事 [釜屋森線(森里)L=30m、都万3号線(釜屋)L=30m 飯田犬来線(犬来)L=30m、油井4号線(油井)L=40m] ・排水路対策工事 [山田36号線L=22m] ・電線地中化工事 [大社分院通り(西郷128号線)ほか3路線 L=303mm]													
予算区分		一般会計		款	8	項	2	目	2				
指 標	①	災害危険箇所の整備率 (KPI)		令 和 11 年 度 目 標 値	63%								
	②												
	③												
	④												
	⑤												
	⑥												
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)									
【①.事業の成果・進捗状況】 本事業により、自然災害に対する安全・安心の確保ができるとともに、生活の質を高める社会基盤の再構築につながっている。				令和3年度に発生した災害復旧事業が終盤を迎えたため、早期対策必要箇所を優先整備するため、各事業の調整を行った。									
【②.事業の課題】 風化浸食による落石、河川増水時の冠水などが発生し、住民生活に支障をきたしている路線がある。また、一部路線で共同名義の土地が多く、用地買収が難航している。													
【③.事業の必要性・今後の方向性】 電線類を地中化することにより、災害時に電柱の倒壊による道路閉塞を防ぐとともに電線類の被害を軽減し、電気や電話などのライフラインの安定供給を確保する。今後も、自然災害による防災機能の向上を図る。													
【④.外部評価】 方向性： 現状維持 <b>令和7年度評価済</b> 道路整備は、町民の命に関わる重要な事業です。多くの課題があることは理解できますが、町民の生活に支障をきたさないように復旧工事を早期に行っていたきたいと思います。電線地中化については、費用対効果を把握し、慎重に計画の実行を図ってください。								実績額		61,071 千円			
				財源内訳		国補助		40,418 千円					
						県補助		千円					
						起債		19,200 千円					
						特定		千円					
						一般財源		1,453 千円					
				実績値		①		31.6%		④			
						②				⑤			
						③				⑥			

令和 7 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	災害に強く安全安心な道路整備事業	担当	建設課	整理 番号	建-3
			土木係		

5.年度別計画		令和 7 年度 (現年度)	令和 8 年度 (翌年度)	令和 9 年度 (翌々年度)	令和 10 年度	令和 11 年度		
事業 内容  (Plan)	大社分院通り外電線地中化事業(中町) 西郷128号線外電線地中化工事 L=138m	51,732 千円	大社分院通り外電線地中化事業(中町) 西郷128号線外電線地中化工事 L=138m	152,000 千円	大社分院通り外電線地中化事業(中町) 西郷128号線外電線地中化工事 L=80m	42,000 千円	大社分院通り外電線地中化事業(中町) 西郷128号線外電線地中化工事 L=300m	42,000 千円
	山田36号線災害防除事業(山田) 災害防除工事 L=22m	43,000 千円	山田36号線災害防除事業(山田) 災害防除工事 L=22m	40,000 千円	山田36号線災害防除事業(山田) 災害防除工事 L=22m	千円		千円
	新) 岬空港線舗装改良事業(岬町) 測量設計 L=860m 舗装改良工事 L=60	31,400 千円	新) 岬空港線舗装改良事業(岬町) 舗装改良工事 L=250m	20,000 千円	新) 岬空港線舗装改良事業(岬町) 舗装改良工事 L=250m	20,000 千円	20,000 千円	千円
	新) 飯田犬来線冠水対策事業(犬来) 測量設計業務 一式	9,500 千円	新) 飯田犬来線冠水対策事業(犬来) 冠水対策工事 L=30m	40,000 千円		千円	千円	千円
		千円	新) 釜屋森線冠水対策事業(森里) 測量設計業務 一式	5,000 千円	新) 釜屋森線冠水対策事業(森里) 冠水対策工事 L=30m	35,000 千円	千円	千円
		千円	新) 都万3号線冠水対策測量設計業務(釜屋) 測量設計業務 一式	7,000 千円	新) 都万3号線冠水対策工事(釜屋) 冠水対策工事L=30m	43,000 千円	千円	千円
		千円	新) 吉田名田線災害防除事業(西町) 測量設計業務 一式	7,000 千円	新) 吉田名田線災害防除事業(西町) 災害防除工事 L=50m	30,000 千円	千円	千円
		千円		千円	新) 西郷125号線災害防除事業(西町) 測量設計業務 一式	8,000 千円	50,000 千円	千円
		千円		千円	新) 中村漁港線災害防除事業(中村) 測量設計業務 一式	10,000 千円	30,000 千円	15,000 千円
		千円		千円		千円	7,000 千円	45,000 千円
		千円		千円		千円	5,000 千円	25,000 千円

令和 7 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	災害に強く安全安心な道路整備事業	担当	建設課	整理 番号	建-3
			土木係		

		千円			千円			千円	油井4号線災害防除工事(油井) 災害防除工事 L=40m		30,000 千円		油井4号線災害防除工事(油井) 災害防除工事 L=40m		30,000 千円													
		千円			千円			千円			千円				千円													
事業費		135,632 千円		事業費		271,000 千円		事業費		318,000 千円		事業費		184,000 千円		事業費		157,000 千円										
財源内訳	国補助	92,750 千円		財源内訳	国補助	188,300 千円		財源内訳	国補助	221,200 千円		財源内訳	国補助	127,400 千円		財源内訳	国補助	108,500 千円										
	県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円										
	起債	41,300 千円			起債	80,700 千円			起債	94,800 千円			起債	54,600 千円			起債	46,500 千円										
	特定	千円			特定	千円			特定	千円			特定	千円			特定	千円										
	一般財源	1,582 千円			一般財源	2,000 千円			一般財源	2,000 千円			一般財源	2,000 千円			一般財源	2,000 千円										
目標値	①	36.8%	④		目標値	①	42.1%	④		目標値	①	47.4%	④		目標値	①	57.9%	④		目標値	①	63.1%	④					
	②		⑤			②		⑤			②		⑤			②		⑤			②		⑤		②		⑤	
	③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥		③		⑥	

事業名	災害に強く安全安心な道路整備事業	担当	建設課	整理 番号	建-3
			土木係		

事業名	河川管理事業	担当	建設課	整理番号	建-7
			土木係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)										【事業目的】	2.令和 6 年度事業実績 (Do)				
基本目標		安心して暮らせるまち								町及び県管理の堤防等の除草、町管理河川における堆積土砂の撤去を行い、河川の氾濫を未然に防ぐことを目的とする。	河川浄化対策事業				
基本施策		4.日常生活の安全を確保します									・河川浄化工事（除草、伐木等） 八尾川 (A=52,600㎡) 重栖川 (A=34,500㎡) 久見川 (A=14,800㎡) 12,718千円				
重点施策											・河川堤防敷等除草業務 春日川ほか6河川 1,600千円				
関連計画											河川浚渫事業				
関連計画										・井の奥谷川浚渫工事 V=100㎡ ・末路川浚渫設計委託 一式 ・末路川浚渫工事 V=300㎡ 8,556千円					
予算区分		一般会計		款	8	項	2	目	2						
指 標	①	災害危険箇所の整備率 (KPI)			令和 11 年度 目 標 値	63%									
	②														
	③														
	④														
	⑤														
	⑥														
3.事業評価 (Check)										4.改善・見直し (Action)					
【①.事業の成果・進捗状況】 河川堤防の除草業務の実施により、堤体の健全度の確認・保全ができ、周辺環境への配慮も行うことができた。										河川浄化事業により河川の適切な管理を行なうとともに、洪水被害を未然に防ぐため、令和7年度に末路川浚渫工事及びを行い、令和8年度より久見川・今津川の浚渫工事を実施する。					
【②.事業の課題】 経年による土砂の堆積の影響により、豪雨時に河川が氾濫する恐れがある。															
【③.事業の必要性・今後の方向性】 今後も、適切な維持管理を行っていく。															
【④.外部評価】 方向性：															
										実績額 22,874 千円					
										財 源 内 訳	国補助		千円		
											県補助		7,194 千円		
											起債		8,500 千円		
											特定		千円		
											一般財源		7,180 千円		
										実 績 値	①	31.60%		④	
											②			⑤	
											③			⑥	

令和 7 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	河川管理事業	担当	建設課	整理 番号	建-7
			土木係		

5.年度別計画		令和 7 年度 (現年度)		令和 8 年度 (翌年度)		令和 9 年度 (翌々年度)		令和 10 年度		令和 11 年度																		
事業 内容  (Plan)	河川浄化対策事業 (11河川)	15,245 千円		河川浄化対策事業 (10河川)	16,000 千円		河川浄化対策事業 (10河川)	16,500 千円		河川浄化対策事業 (10河川)	17,000 千円																	
	新)河川浚渫事業 (今津川) 浚渫設計業務 一式 浚渫工事 L=100m	4,000 千円		新)河川浚渫事業 (今津川) 浚渫設計業務 一式 浚渫工事 L=100m	4,000 千円			千円			千円																	
	新)河川浚渫事業 (久見路川) 浚渫設計業務 一式 浚渫工事 L=100m	5,500 千円		新)河川浚渫事業 (久見路川) 浚渫設計業務 一式 浚渫工事 L=120m	4,500 千円			千円			千円																	
		千円			千円			千円			千円																	
		千円			千円			千円			千円																	
		千円			千円			千円			千円																	
		千円			千円			千円			千円																	
		千円			千円			千円			千円																	
		千円			千円			千円			千円																	
		千円			千円			千円			千円																	
事業費		24,745 千円		事業費		24,500 千円		事業費		16,000 千円		事業費		16,500 千円		事業費		17,000 千円										
財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円										
	県補助	7,308 千円			県補助	7,700 千円			県補助	8,000 千円			県補助	8,250 千円			県補助	8,500 千円										
	起債	9,500 千円			起債	8,500 千円			起債	千円			起債	千円			起債	千円										
	特定	千円			特定	千円			特定	千円			特定	千円			特定	千円										
	一般財源	7,937 千円			一般財源	8,300 千円			一般財源	8,000 千円			一般財源	8,250 千円			一般財源	8,500 千円										
目標値	①	36.8%	④		目標値	①	42.1%	④		目標値	①	47.4%	④		目標値	①	57.9%	④		目標値	①	63.1%	④					
	②		⑤			②		⑤			②		⑤			②		⑤			②		⑤		②		⑤	
	③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥		③		⑥	

事業名	河川改修事業	担当	建設課	整理 番号	建-8
			土木係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)										【事業目的】	2.令和 6 年度事業実績 (Do)			
基本目標		安心して暮らせるまち								町管理河川において、自然護岸で洗掘されている区間を改修することや、現況の排水断面を改良することにより、増水時の河川の氾濫を未然に防止する。	令和6年度実績なし			
基本施策		4.日常生活の安全を確保します												
重点施策														
関連計画														
関連計画										<b>【事業概要】</b> ・測量設計業務 ・河川改修事業（護岸工：名田川） ・河川改修事業（護岸擁壁工：権現谷川） ・河川改修事業（排水路工：井の奥川、有木堤谷・東谷川、代下後谷川）				
予算区分		一般会計		款	8	項	2	目	2					
指 標	①	災害危険箇所の整備率 (KPI)			令和 11 年度 目 標 値	63%								
	②													
	③													
	④													
	⑤													
	⑥													
3.事業評価 (Check)										4.改善・見直し (Action)				
<b>【①. 事業の成果・進捗状況】</b> 令和8年度より実施予定である。										護岸工及び河川断面の改良を行ない、増水時の決壊及び越流を防ぎ氾濫を防止する。				
<b>【②. 事業の課題】</b> 河川の一部で護岸がない所や、現況の排水断面が小さいため、氾濫の発生する恐れがある。														
<b>【③. 事業の必要性・今後の方向性】</b> 近年全国で河川の氾濫が見られており、未然に防止するために必要な事業である。														
<b>【④. 外部評価】</b> 方向性：														
										実績額		千円		
										財 源 内 訳	国補助		千円	
											県補助		千円	
											起債		千円	
											特定		千円	
											一般財源		千円	
										実 績 値	①		④	
											②		⑤	
											③		⑥	

令和 7 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	河川改修事業	担当	建設課	整理番号	建-8
			土木係		

5.年度別計画		令和 7 年度 (現年度)				令和 8 年度 (翌年度)				令和 9 年度 (翌々年度)				令和 10 年度				令和 11 年度							
事業内容  (Plan)		新)有木堤谷川河川改修事業(有木) 測量設計 L=240m 千円				8,000 千円				新)有木堤谷川河川改修事業(有木) 河川改修工事 L=120m 千円				20,000 千円				新)有木堤谷川河川改修事業(有木) 河川改修工事 L=120m 千円				20,000 千円			
		新)代下後谷川河川改修事業(代) 測量設計 L=200m 千円				6,000 千円				新)代下後谷川河川改修事業(代) 河川改修工事 L=100m 千円				18,000 千円				新)代下後谷川河川改修事業(代) 河川改修工事 L=100m 千円				18,000 千円			
		千円				千円				千円				2,500 千円				新)名田川河川改修事業(西町) 河川改修工事 L=30m 千円				10,000 千円			
		千円				千円				千円				3,000 千円				新)有木東谷川河川改修事業(有木) 河川改修工事 L=130m 千円				25,000 千円			
		千円				千円				千円				千円				千円							
		千円				千円				千円				千円				千円							
		千円				千円				千円				千円				千円							
		千円				千円				千円				千円				千円							
		千円				千円				千円				千円				千円							
		千円				千円				千円				千円				千円							
事業費		千円				14,000 千円				38,000 千円				43,500 千円				35,000 千円							
財源内訳	国補助	千円				千円				千円				千円				千円							
	県補助	千円				千円				千円				千円				千円							
	起債	千円				千円				千円				千円				千円							
	特定	千円				千円				千円				千円				千円							
	一般財源	千円				14,000 千円				38,000 千円				43,500 千円				35,000 千円							
目標値	①	36.8%	④		目標値	①	42.1%	④		目標値	①	47.4%	④		目標値	①	57.9%	④		目標値	①	63.1%	④		
	②		⑤			②		⑤			②		⑤			②		⑤							
	③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥							

事業名	港湾・海岸施設長寿命化事業	担当	建設課	整理番号	建-9
			土木係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)										【事業目的】	2.令和 6 年度事業実績 (Do)				
基本目標		安心して暮らせるまち								港湾・海岸施設について点検を行い、修繕が必要とされる施設について、計画的に修繕を実施し、施設の長寿命化とコスト縮減を図る。	港湾施設定期点検業務				
基本施策		4.日常生活の安全を確保します									・代港点検診断業務 一式 8,910千円				
重点施策											汐浜港海岸(補修)対策事業				
関連計画											・汐浜港護岸浸食対策工事 L=15m 38,476千円				
予算区分		一般会計			款	8	項	2	目	2	【事業概要】 ・港湾施設,海岸施設修繕事業 港湾施設:代港物揚場・護岸メンテナンス 海岸施設:汐浜港護岸メンテナンス ・港湾・海岸施設定期点検診断業務(5年毎) 港湾施設(10港):西村港、飯美港、卯敷港、釜港、汐浜港、小津久港、大津久港、長尾田港、代港、伊後港 海岸施設(7海岸):西村港海岸、飯美港海岸、卯敷港海岸、汐浜港海岸(塩浜地区)、大津久港海岸、長尾田港海岸、代港海岸	事務費 940千円			
指 標	①	災害危険箇所の整備率 (KPI)			令和 11 年度 目 標 値	63%									
	②														
	③														
	④														
	⑤														
	⑥														
3.事業評価 (Check)										4.改善・見直し (Action)					
【①.事業の成果・進捗状況】 令和4年度までに海岸施設長寿命化事業により施設の点検診断を行い、計画的に修繕計画を策定することができた。汐浜港海岸護岸(補修)対策事業については、令和6年度から護岸補修工事に着手し、翌7年度に法面対策工事を実施する。										令和5年度より、港湾施設の点検診断を行い、施設の長寿命化と維持管理コストの縮減を目指す。 汐浜港海岸護岸(補修)対策事業において、完成年度を1年先送りし、令和8年度完成を目指す。					
【②.事業の課題】 汐浜港の遊歩道護岸は風浪による洗掘、法面の風化浸食により修繕が必要である。															
【③.事業の必要性・今後の方向性】 今後も、老朽化が問題視されているインフラ施設の長寿命化を行い、住民の安全を確保する。															
【④.外部評価】 方向性:										実績額 48,326千円					
										財 源 内 訳	国補助		13,750千円		
											県補助		千円		
											起債		24,700千円		
											特定		千円		
											一般財源		9,876千円		
実績値											①		④		
											②		⑤		
											③		⑥		

令和 7 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	港湾・海岸施設長寿命化事業	担当	建設課	整理番号	建-9
			土木係		

5.年度別計画		令和 7 年度 (現年度)		令和 8 年度 (翌年度)		令和 9 年度 (翌々年度)		令和 10 年度		令和 11 年度		
事業内容  (Plan)	汐浜港海岸護岸(補修)対策事業 浸食対策工事 L=50m	16,620 千円	汐浜港海岸護岸(補修)対策事業 浸食対策工事 L=50m	35,000 千円								
	港湾施設定期点検診断業務 (長尾田港) 1港湾	8,000 千円	港湾施設定期点検診断業務 (釜港、飯美港) 2港湾	12,000 千円	港湾施設定期点検診断業務 (伊後) 1港湾	7,000 千円	港湾施設定期点検診断業務 (大津久) 1港湾	7,000 千円	港湾施設定期点検診断業務 (汐浜) 1港湾	8,000 千円		
		千円		千円	海岸施設定期点検診断業務 (大津久・西村) 2海岸	8,000 千円	海岸施設定期点検診断業務 (汐浜・飯美) 2海岸	10,000 千円	海岸施設定期点検診断業務 (小津久・代) 2海岸	8,000 千円		
		千円	新) 代港メンテナンス補助事業 東物揚場測量設計業務 一式 2号護岸測量設計業務 一式	32,000 千円	新) 代港メンテナンス補助事業 東物揚場改修工事 L=30m 2号護岸改修工事 L=100m	70,000 千円	新) 代港メンテナンス補助事業 2号護岸改修工事 L=100m	50,000 千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
事業費	24,620 千円	事業費	79,000 千円	事業費	85,000 千円	事業費	67,000 千円	事業費	16,000 千円			
財源内訳	国補助	千円	国補助	15,500 千円	国補助	34,000 千円	国補助	24,500 千円	国補助	千円		
	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円		
	起債	16,500 千円	起債	51,500 千円	起債	36,000 千円	起債	25,500 千円	起債	千円		
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円		
	一般財源	8,120 千円	一般財源	12,000 千円	一般財源	15,000 千円	一般財源	17,000 千円	一般財源	16,000 千円		
目標値	①	36.8%	④		①	42.1%	④		①	63.1%	④	
	②		⑤		②		⑤		②		⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥	

令和 7 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	港湾改修事業	担当	建設課	整理 番号	建-10
			土木係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 6 年度事業実績 (Do)				
基本目標	安心して暮らせるまち			近年多く発生している地震、台風による津波、高潮及び越波等の災害に強い港を構築するため各港湾施設の計画的な改修及び改良を行い、港湾を利用する漁業者及び付近住民への、安心安全な施設の構築を目指す。				港湾改修事業 ・小津久港防波堤改良設計業務 1,840千円 ・小津久港防波堤改良工事 105,820千円 ・卯敷港船揚場追加設計業務 495千円 ・西村港防波堤改良設計業務 2,090千円 ・西村港防波堤改良工事 126,500千円 事務費 2,590千円				
基本施策	4.日常生活の安全を確保します											
重点施策												
関連計画				【事業概要】								
予算区分	一般会計	款	8	項	2	目	2					
指 標	①	災害危険箇所の整備率 (KPI)		令和 11 年度 目 標 値	63%							
	②											
	③											
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)								
【①. 事業の成果・進捗状況】 令和4年度までに海岸施設長寿命化事業により施設の点検診断を行い、計画的に修繕計画を策定することができた。汐浜港海岸護岸(補修)対策事業については、令和6年度から護岸補修工事に着手し、令和8年度に法面対策工事を実施する。				地方創生推進交付金事業である港整備交付金を活用し、令和5年度より港湾施設の改良工事を進めている。								
【②. 事業の課題】 汐浜港の遊歩道護岸は風浪による洗掘、法面の風化浸食により修繕が必要である。												
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 今後も、老朽化が問題視されているインフラ施設の長寿命化を行い、住民の安全を確保する。												
【④. 外部評価】 方向性：												
								実績額		239,335 千円		
								財 源 内 訳	国補助	189,000 千円		
									県補助	千円		
									起債	50,200 千円		
									特定	千円		
									一般財源	135 千円		
								実 績 値	①		④	
									②		⑤	
									③		⑥	

令和 7 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	港湾改修事業	担当	建設課	整理番号	建-10
			土木係		

5.年度別計画		令和 7 年度 (現年度)		令和 8 年度 (翌年度)		令和 9 年度 (翌々年度)		令和 10 年度		令和 11 年度	
(Plan)	事業内容	小津久港防波堤改良事業 防波堤改良工事 L=100m 73,000 千円		千円		千円		千円		千円	
		西村港防波堤改良事業 防波堤改良工事 L=18.5m 105,094 千円		西村港防波堤改良事業 防波堤改良工事 L=40m 100,000 千円		千円		千円		千円	
		代港防波堤改良事業 防波堤改良測量設計業務 L=143m 21,000 千円		千円		千円		代港防波堤改良事業 防波堤改良測量工事 L=143m 120,000 千円		代港防波堤改良事業 防波堤改良工事 L=143m 70,000 千円	
		千円		卯敷港船揚場改良事業 船揚場改良工事 L=30m 170,000 千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		卯敷港護岸改良事業 護岸改良工事 L=90m 52,000 千円		千円		千円	
		千円		新) 長尾田港浚渫事業 泊地浚渫測量設計 A=7,000㎡ 15,000 千円		新) 長尾田港浚渫事業 泊地浚渫工事 A=7,000㎡ 90,000 千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		新) 飯美港物揚場改修事業 測量設計業務 一式 10,000 千円		新) 飯美港物揚場改修事業 物揚場改修工事 L=20m 60,000 千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		事業費		199,094 千円		事業費 285,000 千円		事業費 142,000 千円		事業費 130,000 千円	
財源内訳	国補助	146,000 千円		財源内訳	国補助	173,000 千円		財源内訳	国補助	64,000 千円	
	県補助	千円		財源内訳	県補助	千円		財源内訳	県補助	千円	
	起債	53,000 千円		財源内訳	起債	112,000 千円		財源内訳	起債	66,000 千円	
	特定	千円		財源内訳	特定	千円		財源内訳	特定	千円	
	一般財源	94 千円		財源内訳	一般財源	千円		財源内訳	一般財源	千円	
目標値	①	36.8%		④		目標値	①	42.1%		④	
	②			⑤		目標値	②			⑤	
	③			⑥		目標値	③			⑥	

事業名	県営河川事業	担当	建設課	整理 番号	建-12
			管理住宅係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】			2.令和 6 年度事業実績 (Do)		
基本目標	安心して暮らせるまち						島根県が実施する急傾斜地崩壊対策事業の町負担額を支出し、急傾斜地に接近した区域に住む住民の生命を守る。			急傾斜地崩壊対策事業負担金		
基本施策	4.日常生活の安全を確保します											
重点施策												
関連計画							【事業概要】					
関連計画							島根県が実施する急傾斜地崩壊対策事業の町負担金を支出する。					
予算区分	一般会計	款	8	項	3	目	2					
指 標	①	災害危険箇所の整備率 (KPI)				令和11年度目標値	63%					
	②											
	③											
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)					
【①. 事業の成果・進捗状況】 島根県と協議を行いながら計画的に事業を進めている。							島根県と調整を図りながら、緊急性の高い急傾斜地から対策工事を実施していく。 地権者等に急傾斜崩壊対策事業への理解を得られるよう、要望地区、島根県、町が協力し進めていく。					
【②. 事業の課題】 島根県と町で計画する事業箇所には筆界未定地など用地取得が困難な箇所があり、今後対応に苦慮すると思われる。												
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 町民の生命と財産を守り、安全で安心な暮らしを確保するため必要である。												
【④. 外部評価】 方向性：												
							実績額		16,089 千円			
							財 源 内 訳	国補助	千円			
								県補助	千円			
								起債	14,700 千円			
								特定	千円			
								一般財源	1,389 千円			
実績値							①	31.6%		④		
							②			⑤		
							③			⑥		

令和 7 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	県営河川事業	担当	建設課	整理 番号	建-12
			管理住宅係		

5.年度別計画		令和 7 年度 (現年度)		令和 8 年度 (翌年度)		令和 9 年度 (翌々年度)		令和 10 年度		令和 11 年度														
事業 内容  (Plan)	急傾斜事業負担金		34,900 千円		急傾斜事業負担金		30,000 千円		急傾斜事業負担金		30,000 千円													
				千円		千円		千円		千円		千円												
				千円		千円		千円		千円		千円												
				千円		千円		千円		千円		千円												
				千円		千円		千円		千円		千円												
				千円		千円		千円		千円		千円												
				千円		千円		千円		千円		千円												
				千円		千円		千円		千円		千円												
				千円		千円		千円		千円		千円												
				千円		千円		千円		千円		千円												
事業費		34,900 千円		事業費		30,000 千円		事業費		30,000 千円		事業費		30,000 千円										
財源 内訳	国補助	千円		財源 内訳	国補助	千円		財源 内訳	国補助	千円		財源 内訳	国補助	千円										
	県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円										
	起債	33,400 千円			起債	30,000 千円			起債	30,000 千円			起債	30,000 千円										
	特定	千円			特定	千円			特定	千円			特定	千円										
	一般財源	1,500 千円			一般財源	0 千円			一般財源	0 千円			一般財源	0 千円										
目標 値	①	40%	④		目標 値	①	46%	④		目標 値	①	52%	④		目標 値	①	58%	④		目標 値	①	63%	④	
	②		⑤			②		⑤			②		⑤			②		⑤			②		⑤	
	③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥	

事業名	(新) 県営道路事業	担当	建設課	整理番号	建-16
			管理住宅係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】				2.令和 6 年度事業実績 (Do)					
基本目標	安心して暮らせるまち						島根県が実施する主要地方道の改良事業に対し町負担額を支出し、早急に改良工事を進め住民の利便性向上を図る。				令和6年度実績無し					
基本施策	4.日常生活の安全を確保します															
重点施策																
関連計画							【事業概要】									
予算区分	一般会計		款	8	項	3	目	2	島根県が実施する主要地方道の改良工事に対し町負担金を支出する。							
指標	①	災害危険箇所の整備率 (KPI)			令和11年度目標値	63%										
	②															
	③															
	④															
	⑤															
	⑥															
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)									
【①. 事業の成果・進捗状況】																
島根県と協議を行いながら計画的に事業を進めている。																
【②. 事業の課題】																
主要地方道の改良工事を進めるうえで、県より求められる町負担の財源確保が必要となる。																
【③. 事業の必要性・今後の方向性】																
主要地方道の改良により住民のスムーズな移動と災害に強い道路となる。																
【④. 外部評価】 方向性:																
							実績額		千円							
財源内訳	国補助							千円								
	県補助							千円								
	起債							千円								
	特定							千円								
	一般財源							0 千円								
実績値	①					④										
	②					⑤										
	③					⑥										

